

# DENSO

## 社 会 貢 献 活 動

年次報告

2009

---

考え方と推進体制

障がい者福祉

青少年育成

環境共生

社員ボランティア支援

グループ会社の活動

# 考え方と推進体制

## 取り組みの考え方(重点施策)

デンソーは、よき企業市民として社会との共生を図り、地域社会・国際社会から一層信頼される企業を目指しています。その実現に向けた活動方針として、「デンソーグループ社会貢献活動基本方針」を2006年度に定め、デンソーの特長を活かす「人づくり」と「環境共生」を重点分野として、企業自らが主体的に推進するオリジナルプログラムを充実するとともに、社員参加の風土づくりにデンソーグループをあげて取り組んでいます。

### デンソーグループ社会貢献活動基本方針

デンソーとデンソーグループ会社は、社会の持続的な発展に貢献するため、よき企業市民として、積極的に社会貢献活動を推進し、ステークホルダーから信頼され、共感される企業を目指します。

### 重点分野

#### 1.人づくり

青少年育成  
科学技術・技能に関する教育活動及び、社会の持続的な発展に資する教育活動支援  
障がい者福祉  
社会参加に意欲のある方たちへの自立支援とその機会づくり

#### 2.環境共生

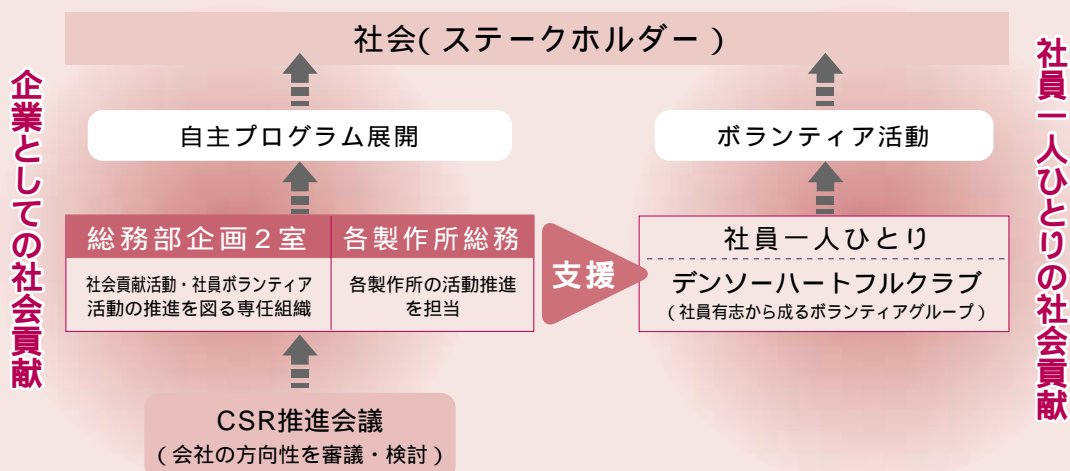
コミュニティの自然環境保護及び、地球環境保護

#### 社員参加の風土づくり

社員が自主的に社会貢献活動に参加する風土づくり

## 推進体制

1990年に、総務部内に社会貢献活動に関する専任組織を設置し、定期的に会社としての活動のあり方やすすめ方について審議・検討、具体的な取り組みに結びつけています。





特定非営利活動法人(NPO法人)

## ㊦「アジア車いす交流センター(WAFCA)」の支援(Wheelchairs and Friendship Center of Asia)

アジアの障がい児を取巻く環境改善に向けた生活支援および就学支援などを行うことを通じて、バリアフリー社会の実現に寄与することを目指し、1999年4月に設立。設立以来、活動資金の寄付および事務局への社員派遣などにより活動を支援しています。

WAFCAの2009年度の主な活動内容は以下の通りです。タイと中国の障がい児の支援活動を充実させるため、会員や市民が参画できる機会の増大を図りました。

WAFCAの活動は、ホームページで詳しく紹介しています。http://www.wafca.jp

事業	実施日	内容
障がい児生活支援	4月~3月	タイの障がい児へ車いす188台寄贈、寄贈後のフォローアップ調査実施 中国の障がい児へ車いす200台寄贈
障がい児就学支援	4月~3月	タイ東北地方3県にて他団体と協働による障がい児教育支援プログラムの実施 ・車いすの寄贈(7台) ・奨学金指定寄付ドナー93名による障がい児への奨学金提供(105名) ・学校のバリアフリー設備建設(4校) ・障がい理解啓発セミナー開催(各県1回)
障がい児を支える人づくり	4月~3月	タイの北部、中部、南部の車いす修理拠点の支援、スタッフのスキル向上の研修実施
車いす生産支援	4月~3月	タイ障がい者財団の車いす工場「Thai Wheel」の生産支援(タイのデンソー社員による技術・生産指導等)
	4月~3月	中国北京市の現地福祉会社「北京聚鵬」の生産支援
広報・啓発活動	9月、2月	タイロップリー県のボランティア活動拠点にボランティアを派遣(会員9名参加)
	10月	地域の障がい者のために、会員がボランティアとして車いすを修理する「車いす病院」を事務所内に開設
	12月	車いすの製造や利用までを見学する日本国内チャリティーバスツアーの開催(会員等14名参加)
	2月	タイでの活動視察及び車いす修理活動等を目的とした第10回タイフレンドシップツアーの開催(会員26名参加)
	3月	若い世代を対象に東北地方を含むタイでの活動視察及びボランティアワークを行うスタディツアーの開催(会員12名参加)

WAFCAの活動は、会員の皆さんの会費によって支えられています。一人でも多くの皆様のご協力をお願いします。加入状況:2010年3月末現在1,112口

## ㊦「デンソー太陽」

障がい者に働く場を提供し、社会参加と自立を支援するため、1984年に社会福祉法人「太陽の家」と共同出資で愛知県蒲郡市に設立。工場内は全てバリアフリーで、車いすの高さに合わせて昇降する作業台など、設備・治工具なども障がいにあわせて医学的、労働科学的な配慮がなされています。工場では、約210名の方が軽自動車用メーターの組付けや関連部品の加工に従事しており、障がい者の自立の場として、そして高品質な製品を安定的に供給する優良会社として知られています。また、スポーツ・レジャーイベントなどには当社の社員もボランティアとして参加し、交流を深めています。

生産金額(2009年)62億円 生産台数(2009年)コンビネーションメーター=347千台・フューエルセンサー=1,747千台

イベント	実施日	内容
納涼大会	8月1日	愛知太陽の家敷地内で開催される「納涼大会」、25回目の2009年も多くの露店が並び、1,000人を超える人で賑わいました。デンソー社員をはじめ地域からも多数の参加があり、交流を深めました。
大分国際車いすマラソン選手出場	10月25日	今年で29回目の世界最大の国際車いすマラソン大会に、今年も5名の選手が出場しました。ハーフマラソン女子の部総合で4位に入りました。

## ㊦「大分国際車いすマラソン大会」の支援

当社は1991年の第11回大会より協賛企業として大会運営をサポートしています。第29回となる2009年も、大会への協賛をはじめ、従業員ボランティアが中心となり、以下の支援活動を行いました。

事業	実施日	内容
運営ボランティアの派遣	10月25日	50名の社員およびグループ会社がボランティアとして参加。スタート地点・コース沿道の観客整理、選手の介護、会場の後片付けなどを実施しました。
大会参加選手の練習サポート	9月20日 10月18日	社会福祉法人「太陽の家」愛知事業本部から大会に参加する7名の選手を支援するため、西尾製作所の工場敷地を開放し、練習の場として活用していただきました。延べ10名の社員ボランティアが選手のタイムキーパーなどの支援をしました。

## ㊦地域の社会福祉施設の障がい者の自立支援

事業	実施日	内容
障害者施設「くるみ会」への業務委託	1999年10月~	冷暖房製造2部がヒータコア製造時に発生するパッキンの裏紙の裁断とポリ袋への封入作業を「くるみ会」に業務委託し、その製品を梱包用のクッション材として再利用しています。
障害者授産施設「さくらワークス」の支援	2000年12月~	愛知県豊田市にある身体障害者通所授産施設「さくらワークス」が製造するクッキーを会社の贈呈品として活用しています。
NPO法人「パンドラの会」の支援	2001年3月~	愛知県刈谷市にあるNPO法人「パンドラの会」の障がい者が製造するお菓子を、社内売店(刈谷生協)の協力を得て店頭販売したり、会社の贈呈品として活用しています。
知的障害者授産施設「すぎな作業所」の支援	2004年3月~	愛知県刈谷市にある知的障がい者通所施設「すぎな作業所」に、会社の贈呈用の文具を包装する作業を委託しています。
障害者授産施設「おかし屋ばれっと」	2006年9月~	東京恵比寿にある「おかし屋ばれっと」の障がい者が製造するお菓子を、会社の贈呈品として活用しています。
NPO法人「夢んぼ」の支援	2006年3月~	愛知県愛西市にある児童デイサービス事業所で、障がい児がボランティアの支援をうけて作成している携帯ストラップを会社の贈呈品として活用しています。

## ㊦日本FIDバスケットボール連盟(知的障がい者バスケットボール)支援活動

2006年より協賛企業として大会運営をサポートしています。大会への協賛をはじめ、社員ボランティアが中心となり、以下の支援活動を行いました。

事業	開催年月	内容
FIDバスケットボール強化合宿	11月21日~23日	当社安城製作所にて、FIDバスケットボール選手たちの環境作りの為、飲食物の提供、試合会場の開放、各地区高校生との練習試合の場を設け、社員ボランティアがサポートしました。
第13回FIDジャパン・チャンピオンシップバスケットボール大会	8月2・3日	デンソーカップとして協賛し、全国から30チームが参加して神奈川県で開催。



## ①「青少年育成グローバルプログラム DENSO YOUTH for EARTH Action ~新・地球人プロジェクト~」

人と環境の共生に高い意識を持ち、持続可能な社会づくりに向けて積極的に取り組む青少年を育成するプログラムに、ASEAN6ヶ国（タイ、インドネシア、マレーシア、フィリピン、ベトナム、シンガポール）と日本の大学・大学院生25名が参加しました。これは各国の若者に現場体験学習や交流・発表の場を提供し、地球規模の課題解決に向けた広い視野と多様な価値観を身に付けてもらおうと、デンソーの強みを発揮できる“人づくり”の視点から生まれた自然体験型プログラムです。

各参加者は、水をテーマにした現場体験学習での学びをもとに、持続可能な社会の実現に向けたアクションプランを策定。うち3名が12月12日に名古屋市内で開催されたフォーラムで、その内容を発表しました。現在は、自国でアクションプランの実現に向けた取り組みを進めています。

項目	時期	目的	実施内容	開催地
事前研修	タイ:7月29日~31日 日本:8月25日~26日	プログラム説明と参加者の課題共有	・講義・グループワークを通じ、自国の抱える環境問題への認識を高めた。 ・各人の課題を共有し、プログラムで学ぶことを明確にした。	日本・タイ
現場体験学習	10月7日~20日	自然と人との繋がりを体感し、 大自然の恵みを体感	・富士山トレッキング他野外活動 ・地元住民とのディスカッション&ホームステイ	富士山
		行政・市民の環境保全への取り組み	・湖上体験を通じた学習 ・早崎内湖再生事業関係者へのインタビュー	琵琶湖
		企業の環境保全への取り組み &課題形成・解決力の養成	・生産現場での節水、省エネ・省資源 ・環境共生アクションプラン作成	デンソー (愛知)
フォーラム	12月12日	アクションプラン発表・実践に 向けての動機づけ	・聴衆にアクションプランを発表 ・著名な講師による基調講演、パネルディスカッション	名古屋
活動フォロー	終了後	人脈形成及び、 自国での活動実践促進	・自国でアクションプランの実践 ・ネットワークの維持・強化	自国

## ②「デンソー 夏休みモノづくりスクール 2009」

次世代を担う子どもたちにモノづくりの楽しさを体験してもらう場として開催しました。親子や友達同士で訪れた小学生537名とその家族390名が、工作などにチャレンジしました。各コーナーでは、社内の技術者・技能者など175名が講師を担当し、自らの経験や技術を活かして子どもたちのサポートをしました。座学 モノづくり

プログラム・場所	日程	作品	参加者数	解説	運営団体
産業技術記念館 週末ワークショップ (場所:産業技術記念館)	5月9日(土)	冷え冷え実験教室	39	冷たい風を作る仕組みを、実験しながら詳しく学ぶ	デンソー技研センター
	7月11日(土)	竹水鉄砲	102	竹をノコギリで切ってつくる水鉄砲	デンソー養技会高欄分会
	8月22日(土)	ロボットのお話	(234)	ロボット発展の歴史、ロボットで使われている様々な技術をご紹介	デンソーウェブ
		バターロボット	166	手作り電磁石モーターで動くロボット	デンソー養技会刈谷分会
	10月18日(日)	くらげロボット	68	音センサーで動く4本足のロボット	デンソー養技会基礎研分会
		二足歩行ロボット	61	モーターで動く2本足のロボット	デンソー養技会西尾1分会
	12月5日(土)	技能五輪のお話	(57)	技能五輪の紹介と、現役選手による国内トップレベルの加工技術の実演	デンソー技研センター
	1月16日(土)	金属加工キーホルダー	57	金属やすりを使い、真鍮を加工するオリジナルキーホルダー	デンソー技研センター
刈谷法人会 いろいろわくわく体験 (場所:高欄製作所)	8月23日(日)	金属加工キーホルダー	147	金属やすりを使い、真鍮を加工するオリジナルキーホルダー	デンソー養技会西尾2分会
		コリントゲーム	160	ハンマーや弓ノコで作るコリントゲーム	デンソー養技会阿久比分会
ブラジル人学校 エスコラサンパウロ課外授業 (場所:安城文化センター)	10月24日(日)	万華鏡	31	好きな色のビーズを入れる、世界にひとつの万華鏡	デンソー養技会安城分会

## ③「少年少女発明クラブ」支援

科学への興味を引き出し、自分の手でモノづくりをする楽しさを知ってもらうために、地域の少年少女発明クラブの活動を支援しています。多くのデンソー社員ボランティアが講師や工作指導を担当し、小学生を対象に、創造学習のサポートをしました。

	内容
刈谷少年発明クラブ 活動支援	刈谷少年発明クラブは、設立34年。約730人のクラブ員は全国最大。クラブが夏休み期間中に開催している自由工作講座(約300人)の工作指導員として、社員・OB約10名が参加。子供たちの図面・工作指導をしています。
西尾少年少女発明クラブ 活動支援	西尾市少年少女発明クラブ(約70名)の活動日(毎週土)に、社員・OB2名がボランティアとして参加。子供たちの仕事を継続してサポートしています。
いなべ市子ども発明クラブ 活動支援	いなべ市子ども発明クラブ(約20名)の活動日(年10回)に、デンソー大安製作所の社員約20名が、交替で子供たちの仕事をサポートしました。風製作、備長炭電池作りやこども風あげまつりをサポートしています。
安城少年少女発明クラブ 活動支援	安城市少年少女発明クラブ(約120名)の活動日(土:年23回)に、社員・OB約8名がボランティアとして参加。子供たちの仕事をサポートしています。

## ④「金属加工モノづくり体験」

8月1日(土)、大安製作所(三重県いなべ市)において、地域の小学生34名を対象に「第7回金属加工モノづくり体験」を開催しました。弓ノコ、ヤスリなど本格的な道具を使って、社員が子供たちに対し、マンツーマンで写真立てやペン立て等のオリジナル作品の製作指導をしました。

	内容
金属加工モノづくり	「写真立て」や「ペン立て」、「キーホルダー」などを製作。罫書き、弓ノコ切断、ヤスリ掛け、曲げ加工、サンドペーパー磨き、穴あけ加工などの金属加工を実体験。

## ⑤「デンソーカップサッカー」支援

デンソーは、大学サッカーの発展と、学生スポーツマンとしての健全な人間形成を支援するため、92年より「デンソーカップサッカー」(主催(財)日本サッカー協会、全日本大学サッカー連盟)を支援しています。2010年3月5日~7日には、全国から選抜された優秀選手を地域別に8チームに分けてリーグ戦を行う「チャレンジサッカー大会」(宮崎県西都市)が、2010年3月28日には、第7回大学日韓定期戦(日本・国立)が開催されました。日韓戦は、1対1で延長戦を迎えるも、決着がつかず同時優勝となりました。



## ◎環境教育プログラム「デンソーECOレンジャー21」

「デンソーECOレンジャー21」はデンソーが社会貢献活動の一環として提供する子ども対象の体験型環境教育プログラムです。豊かな自然を残したい、そんな願いのもと地域の森やデンソー善明製作所の工場緑地内に復元された里山「ピオトープ」等を学習の場として活動し、環境の大切さを子どもたちと一緒に考え、体験する機会を提供しています。テーマごとに環境の専門家や地元の方を講師に招き、社員ボランティアも参加し、「市民」「自治体」「企業」が協同で運営します。2001年に刈谷から始め、09年は4つの市町における3コースを設け、公募した延べ130名の小中学生(小学校4年生～6年生)が参加しました。

後援:愛知県、愛知県教育委員会、刈谷市、刈谷市教育委員会、阿久比町、阿久比町教育委員会、半田市教育委員会、東浦町教育委員会、西尾市、西尾市教育委員会、豊橋市、豊橋市教育委員会、安城市、安城市教育委員会、幸田町、幸田町教育委員会、中日新聞社  
協力:(有)木文化研究所、(株)デンソーユニティサービス  
連携協力:生物多様性条約第10回締約国会議支援実行委員会

コース名	プログラム名	開催日	内容	開催場所	参加者
ウミガメと海岸保全	ウミガメのふる里を守ろう	5月30日(土)	堆砂垣を作り、ウミガメの産卵地でもある砂浜を守る	表浜海岸、小沢校区市民館(豊橋市)	40
クリーンエネルギー・風	感じてみよう!風のちから	6月6日(土)	風力発電のしくみを学び、手作り風車を作り風の力を感じる	デンソー阿久比製作所	45
里山の自然	基地をつくろう!	10月25日(日)	竹林の手入れをしながら竹で基地を作り、里山の活用を考える	北っ子の森、刈谷市立富士松北小学校	45
	里山の恵み	11月14日(土)	里山の恵みを味わい、自然の素晴らしさ、大切さに気づく	西尾いきものふれあいの里	

<受賞> 2006年2月 2006年愛知環境賞「特別賞 中日新聞社賞」  
2006年3月 第15回(2005年度)エネルギー広報活動・広報施設表彰「エネルギー環境教育情報センター運営委員長賞」

## ◎刈谷市「小堤西池カキツバタ群落自然保護活動」 「北っ子の森里山保全活動」

国の天然記念物としても指定されている刈谷市北部の「小堤西池カキツバタ群落」。「カキツバタを守る会」により保護活動が行われてきましたが、当社のボランティアも1996年から参加し、「守る会」の皆さんと一緒に作業をしています。また、富士松北小学校裏の里山では、子どもたちに自然についての体験学習をしてもらうよう、学校の先生と一緒に里山づくりをしています。

実施日	内容
7月4日	「北っ子の森」丘陵地の整備(社員ボランティア22名参加)
12月5・6日	「小堤西池」湿原内の草刈り(社員ボランティア7名参加)
12月12日	「北っ子の森」丘陵地の整備(社員ボランティア17名参加)
1月30日	「北っ子の森」丘陵地の整備(社員ボランティア26名参加)

かりやクリーンウォーク&牧場探索(5月24日、高棚製作所周辺、ボランティア45名)  
高棚製作所から清水牧場までクリーンウォーク活動を実施  
牧場では「命の大切さ」を学ぶために、牛とのふれあい体験を実施

## ◎幸田町「しだれ桜手入れ」

幸田製作所周辺道路沿いにある約60本のしだれ桜が、毎年きれいに咲くように手入れをしています。

実施日	内容
6月23日	桜の木周辺の草刈り、ゴミ拾いを実施(社員ボランティア6名参加)
2月20日	「しだれ桜を育てよう」ボランティア活動(社員ボランティア19名参加) 製作所周辺の桜の木に施肥を行うとともに、周辺のゴミ拾いを実施

## ◎阿久比町「花かつみ園草とり」 「もちの木園草とり」

阿久比製作所隣接の花かつみ園と、知的障がい者小規模授産所もちの木園の草取りを実施しています。

実施日	内容
5月20日	「花かつみ園」草取り(社員ボランティア330名参加) 平日の昼休みを利用した草取り活動を実施
6月19日	「もちの木園」清掃活動(社員ボランティア15名参加) もちの木園施設内の窓ガラスふきと床掃除を実施

## ◎西尾市「平原ゲンジボタルの里保存活動」

当社の西尾製作所は1995年から「平原ゲンジボタルの里」を守るボランティア活動に参加。翌1996年には保存会の会員登録をしました。保存会では、ゲンジボタル生息区の草刈りを行うなどの活動を通じ、地元の方と共に自然を守るお手伝いをしています。

実施日	内容
6月6日	「ホタルまつり」運営サポート (駐車場整理など)社員ボランティア延べ18名参加)
6月12・13日	「ホタルまつり」運営サポート (駐車場整理など)社員ボランティア延べ36名参加)
10月12日	「ゲンジボタルの里芋煮会」支援(社員ボランティア6名参加)
12月7日	「ゲンジボタルの里」草刈ボランティア(社員ボランティア9名参加)

## ◎安城市「猿渡川清掃活動」 「稗田川清掃活動」

安城製作所と高棚製作所の横を流れる川の川底・川岸・川沿いの道の清掃活動を行っています。

実施日	内容
4月19日	猿渡川清掃活動(社員ボランティア250名参加)
7月26日	稗田川清掃活動(社員ボランティア242名参加)

## ◎大安町(三重県)「町内清掃活動」

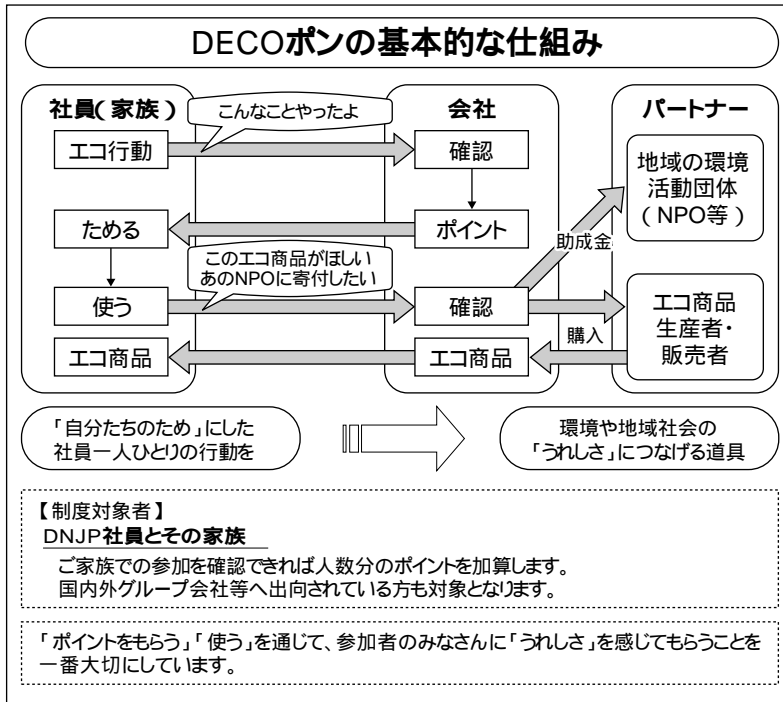
大安製作所は、鈴鹿山系の麓で員弁川の清流に臨む豊かな自然の中にあり「この自然を汚すことなく次世代へ引き継ごう」という願いを込めて、「環境美化」をテーマに1998年より地域の清掃活動に取り組んでいます。

実施日	内容
6月6日	大安町内清掃活動(社員ボランティア178名参加) 大安町梅林公園手入れボランティア(収穫作業) (社員ボランティア73名参加)
9月5日	大安町内清掃活動(社員ボランティア202名参加) 大安町梅林公園手入れボランティア(草刈り作業) (社員ボランティア35名参加)
1月16日	大安町スポーツ公園、大安駅周辺の清掃活動 (社員ボランティア251名参加) 大安町梅林公園手入れボランティア(剪定作業) (社員ボランティア79名参加)
3月27日	大安町内清掃活動(社員ボランティア180名参加) 大安町梅林公園手入れボランティア(柵撤去作業) (社員ボランティア56名参加)

## ① デンソーエコポイント制度(通称:DECOポン)

社員一人ひとりの環境にやさしい行動を応援するため、NPOや他企業等との協働により、2006年12月18日より「デンソーエコポイント制度(通称:DECOポン)」をスタートしました。これは、社員一人ひとりが「自分たちのために」という意識で環境にやさしい行動をするとポイントがもらえ、ためたポイントはさらに環境のために使えるという、「楽しみながらエコアクションを続けてもらう」ための制度であり、社員の自発的な行動の結果を環境や地域社会への貢献につなげていく仕組みです。2009年度も、地域の環境活動への助成事業や、年4回のファームツアーなど、社員と地域をつなげるためのプログラムの運用を引き続き実施しました。

### (1) 制度の概要



ポイントもらえるメニューの一覧	
メニュー	ポイントのもらい方
エコライフチェック	各家庭でのエコライフ実践度の自己診断する
環境日記	環境に関する日記をつける
環境家計簿	家庭で毎月のエネルギー消費量からCO2排出量を計算
環境ライブラリー	環境に関する書籍・映画・音楽を周囲の人へ紹介する
エコ商品購入	DECOポン事務局が指定するエコ商品を購入する <対象商品> フェアトレード商品、有機農産物等
環境イベント参加	環境関連の啓発イベントに参加する
環境ボランティア	環境関連のボランティア活動に参加する
エコ通勤	自宅から勤務地まで実測距離で2.5km以上を毎日エコ通勤する

ポイント使うメニューの一覧	
メニュー	ためたポイントの使い道
【個人還元】 エコ商品との交換	DECOポン事務局指定のエコ商品と交換
【地域還元】 地域の環境活動への寄付	地域の環境活動に対する助成金として寄付 ・寄付ポイント数に応じて助成金額 ・助成団体の約半数は社員&家族の投票で決定

### (2) 制度参加状況(2010年3月末時点)

- ①制度参加者数:10,131名(参加率 約24%)
- ②各メニュー毎のポイント発行・還元状況

#### 【ポイント発行】

メニュー	人数	発行ポイント数
制度参加特典	10,131	50,655
エコライフチェック	5,973	36,755
環境家計簿	129	10,940
エコ商品購入	398	44,439
環境イベント参加	1,937	18,859
環境ボランティア	4,513	91,699
エコ通勤	565	115,595
その他	4,010	51,064
合計		420,006

#### 【ポイント還元】

メニュー	人数	還元ポイント数
エコ商品との交換	160	29,208
植樹活動への寄付	561	13,536
地域の環境活動への寄付	5,998	124,779
EXPOエコマネーとの変換	10	-250
合計		167,273

### (3) 主な活動実績

実施項目	実施日	内容
広報活動	1回/3ヶ月	参加者向けニュースレター「デコ通」発行(一般公開しているWEBサイトにも掲載) DECOポンと同様の考え方で活躍されている人物のインタビューや、気軽な工場の参考になる書籍等の紹介、DECOポン参加者の声、各種活動レポートなどを掲載しています。
	1回/2週	参加者向けメールマガジン発行 DECOポンに関する各種告知や報告などをタイムリーに発信しています。
	随時更新	Webサイト・ブログ等による情報発信(一般公開) DECOポンの考え方、仕組みなどの基本情報の掲載とあわせて、ブログを活用して家庭向けにタイムリーな情報発信をしています。
地域の環境活動への助成(2009年度) ポイント寄付	3/25 ~ 3/25	ポイント寄付数に応じて助成金額が決定(5000ポイントで1団体10万円) 社員と家族による投票に基づいて助成先を決めるとし、DECOポン独自の助成事業。初年度となる2009年度の結果は以下の通りです 約44,000ポイントの寄付が集まり、8団体 x 10万円の助成枠が決定
助成先の公募書類選考	3/16 ~ 5/7	応募総数:28団体
	5/14	事務局による書類選考で19団体に絞り込み
選考委員会	5/22	選考委員 = 有識者4名(学識経験者、NPO、行政、企業) 投票結果や地域バランスを考慮しながら、専門的知見により以下の4団体を選考 団体名 テーマ NPO法人 刈谷おもちゃ病院 間伐材で「エコなマイチェア」を作ろう! NPO法人 子ども健康フォラム アメチェックの森フ・クショップ 千円町地域おこし団体「さんぽの会」 樹田で昔ながらの稲刈り体験 四日市ウミガメ保存会 吉崎海岸清掃&貝殻でウェルカムボードづくり
社員投票	5/23 ~ 6/25	投票総数:330名 団体名 テーマ 安城市立丈山小学校 心に届く半端川の水景色の美しさを写真に映し出そう(写真コンテスト) 環境ボランティアサ・クル電の子隊 渥美半島で海岸清掃と塩作り 善明新井枝垂れ桜・ホテルの会 枝垂れ桜のトンネルにホテルの乱舞を 守山&研究会 名古屋市内の森でリスの生態調査
社員との交流	7/18	デンソー主催の社会貢献イベント「DECOスクール2009刈谷」で助成団体の認定式を行いました。各団体にブースを出展していた。市民・社員(家族)と交流できました。
社員参加促進	9/27 ~ 11/22	助成先に決定した8団体 それぞれの助成事業テーマに社員参加を促進する社内広報を行い、延べ149名の社員と家族が参加しました。
活動報告会	2010/1/30	助成団体からの活動実施報告の後、選考委員も交えて今後の助成事業をより良くするための意見交換会を実施
3周年記念公開フォーラム	12/12	テーマ:「グリーンジョブはエコなエコ?」【参加者:174名】 DECOスクール2009 名古屋キャンパスにて、「グリーン」をキーワードにはたらく3名のゲストの魅力的な「はたさき方」についてのプレゼンテーションや、参加者同士のグループワークなどが行われました。
DECOポンファームツアー2009		環境にやさしい農業の大変さや楽しさやおいしさを自ら体験し、生産者と顔の見える関係をつくるため、有機農産物の宅配サービスを行っている(株)にんじんと共催で、年4回シリーズでの体験ツアーを開催、延べ120名の社員と家族が参加しました。
「4万人のキャンディナイト」キャンペーン	2009年夏・冬	あたたかなろうそくの灯りの中で、思い思いのスローな時間を過ごすという「非日常」から環境に対する新たな気持ちを実感してもらおうと、キャンディナイトの写真をコメントを投稿してもらい、ブログで公開しました。【夏 投稿数:21件、入賞:3件】【冬 投稿数:14件、入賞:3件】
DECO市「エコ商品の販売会」	2009年度 ~	DECOポンのポイント発行対象であるエコ商品を気軽に購入してもらおうと、フェアトレード商品、有機野菜等の販売会を本県地区で3回開催しました。
DECOポンサポーター	2009年度 ~	制度運営への社員参加制度として「DECOポンサポーター」を新設、初年度は21名のサポーターがイベントキャンペーンなどの企画運営、周囲への広報活動を通じて社内・社外関係団体との交流を図りました。

## ② デンソー緑のプロジェクト

社員・家族をはじめ、地域住民、行政、NEXCO中日本、森林組合等と協力し、地域景観や、生物多様性に配慮しながら、地域の方に親しみ、愛着を持っていただけるような緑づくりを目指して、2006年12月から活動を開始しました。

本プロジェクトは、製品を「作る」「使う」場所という視点から、デンソー製品を作る事業所周辺の緑化(活動名称:デンソーの森) デンソー製品が使われる高速道路周辺の緑化(活動名称:デンソー緑のハイウェイ)の2つの柱で愛知県内にて活動を展開しております。

2009年度は、デンソーの森(額田、善明、西尾)とデンソー緑のハイウェイ(刈谷)の4ヶ所で開催致しました。08年度に、西尾で事業所内に自生している幼木を採取し、苗畑に移植し育てるといった新たな試みをスタートさせ、09年度の10年/3月にはその育った苗木を植樹しました。

地域	デンソーの森			緑のハイウェイ
	善明	額田	西尾	刈谷
開催日	10月17日	12月5日	10年3月6日	11月22日
場所	善明(所)	額田研修所 社有林	西尾(所)	刈谷HWO
活動内容	植樹	間伐、枝打ち 木工工作等	植樹、幼木採取 苗畑作り、竹林整備	成長確認、 補植、草刈り
参加者 (内社員・家族)	102名(91名)	82名(75名)	101名(97名)	105名(87名)

# DECO スクール 2009

地球環境の現状への関心と理解を深め、社員や地域市民の一人ひとりが、エコアクションの動機付けとなる啓発型のイベントです。7月は環境月間行事の一環として、「暮らす」をテーマに実施し、925名が来場しました。12月は「グリーンジョブ」をテーマに、環境とつながるはたらき方を切り口に実施。1,065名が来場しました。

	刈谷キャンパス	名古屋キャンパス
日時	2009年7月18日(土)	2009年12月12日(土)
場所	デンソー本社5号館(愛知県刈谷市)	産業技術記念館(名古屋)
テーマ	暮らす	グリーンジョブってなんだろ?
対象	社員と家族、地域住民	学生、市民
来場数	925名(スタッフ311名含む)	延べ1,065名(スタッフ98名含む)
主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>映画「ウォーリー」上映</li> <li>ハートフルクラブ総会&amp;林覚乗氏講演会</li> <li>畑と台所をつなぐミニ勉強会</li> <li>い〜こと村 ハートフル横丁&amp;デコボン横丁</li> <li>い〜こと通り デンソーハートフルクラブ活動展示</li> <li>ふるしきマイバッグ作り</li> <li>竹のマイはし作り</li> <li>廃食油キャンドル作り</li> <li>デコボンあみぐるみ作り</li> <li>廃食油せっけん作り</li> <li>DECOボン「地域の環境活動への助成」認定式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>DYEAフォーラム</li> <li>DECOボン創設3周年記念公開フォーラム</li> <li>映画「タネビリカ」&amp;塩見さんトーク</li> <li>なごや環境大学公開講座</li> <li>グリーンジョブデザインWS</li> <li>グリーンジョブ見本市(6ブース)</li> </ul>
体制	主催:デンソーハートフルクラブ、株式会社デンソー 協力:愛知淑徳大学、なごや環境大学、エコネクスなごや、NPO法人刈谷おもちゃ病院、株式会社にしじん、ユニー株式会社、環境省中部環境パートナーシップオフィス、NPO法人ボランティアネイバース、フェアトレードショップ風"s、ディースクエア、NPO法人エコデザイン市民社会フォーラム 後援:刈谷市、刈谷市教育委員会	主催:株式会社デンソー 共催:社団法人日本環境教育フォーラム、なごや環境大学 後援:環境省、UNEP ROAP、国連大学高等研究所、滋賀県、静岡県 協力:愛知淑徳大学CCC、NPO法人アスクネット、NPO法人中部リサイクル運動市民の会、名古屋市株式会社にしじん

## デンソーハートフルデー2009「DECOウォーク」

デンソーグループでは「Turn compassion into action 思いやりを行動に」をスローガンに世界各地のグループ社員が地域のみなさんと一緒にコミュニティに貢献する運動「ハートフルデー」を推進しています。

その一環で、2009年秋、デンソーは事業所周辺8カ所でまちの清掃活動や緑化活動に取り組みました。



タイトル	神田川	愛知池	大安	幸田	表浜	阿久比	安城	刈谷
テーマ	市民・社員がつくる うるおいあふれる まちづくり クリーン&グリーン							
日時	7月26日(日) 7:00~8:00	10月18日(日) 9:00~12:00	10月31日(土) 8:40~12:30	10月31日(土) 9:00~12:00	11月8日(日) 9:30~13:00	11月14日(土) 9:00~12:00	11月15日(日) 8:00~10:30	11月22日(日) 9:00~12:00
参加数	242名	140名	292名	215名	129名	121名	289名	261名
内容	川やまちの清掃(神田川周辺)	まちの清掃 文字探しゲーム ポードで移動(愛知池周辺)	まちの清掃 エコブス見学 三岐鉄道で移動(いなべ市内)	まちの清掃 花だん作り(中央公園) (刈谷小学校) (中央小学校)	海岸の清掃 堆砂垣作り 表浜講座(小島海岸)	生物多様性レクチャー アクション宣言作り 雨天バージョン	川やまちの清掃(猿渡川周辺)	まちの清掃 花苗植え リース作り 樹木成長確認(刈谷ハイウェイオアシス)
体制	主催:株式会社デンソー、株式会社デンソーウェーブ、刈谷市東境地区資源保全隊、幸田町、デンソーハートフルクラブ安城、デンソーハートフルクラブ刈谷 後援:あいち池友の会、阿久比町、阿久比町教育委員会、石橋町内会、いなべ市、井畑町内会、刈谷市、刈谷市教育委員会、幸田町教育委員会、里町内会、独立行政法人水資源機構、豊橋市 協力:愛知淑徳大学コミュニティ・コラボレーションセンター、愛知大学、アスモ株式会社、いなべ市民活動センター、いなべ市食生活改善推進協議会、NPO法人エコデザイン市民フォーラム、NPO法人表浜ネットワーク、NPO法人種の国森づくりの会、大学草木、株式会社デンソーワールド、株式会社デンソーファシリティーズ、株式会社デンソー郵船ラベル、株式会社デンソーユニティサービス、株式会社デンソー養技会阿久比分会、刈谷市立富士松北小学校、刈谷市立富士松東小学校、刈谷ハイウェイオアシス株式会社、グリーンマップあいち、幸田町各町内会、幸田町立萩谷小学校、幸田町立中央小学校、三岐鉄道株式会社、新星工業株式会社、鼻員エコーリーグ、高欄町内会、デンソーエレクトロニクス株式会社、豊橋技術科学大学、中日本高速道路株式会社、浜名湖電装株式会社、ふるさといなべ市語り部、北勢線の魅力を探る会							
備考	・参加者は、地域の皆さん、デンソーグループ社員とその家族 ・EXPOエコマネーもしくはデンソーエコポイントを10P/人 発行							

### DECOウォークルーキー in 桜区

2009年4~5月、DECOウォーク体験の場と位置づけ、新入社員教育の一環で、デンソー本社周辺の刈谷市桜区地域の皆さん延べ66名とともに、668名の新入社員がまちの清掃およびグリーンマップ作りに取り組みました。

日時	新入社員数
4月10日(金)	108名
27日(月)	108名
5月8日(金)	120名
11日(月)	108名
12日(火)	108名
15日(金)	116名

### ちよいDECO クリーン活動

ねらい	「気になったからごみをひろう」ちょっとした気持ちで大切に地域美化活動をすすめる
内容	出勤時やお昼休みに、気になった「まちのごみ」をひろう(紙くず1つ、空き缶1個でもOK! 本社正門・西門・北門に設置の「ひろったごみ専用のごみ箱」設置エコポイント発行(通勤時1P・昼休み5P))
期間	2009年11月16日(月)~12月16日(水) 創立記念日までの1ヶ月間
参加人数	277名
申告数	682件
ゴミ回収	68.77kg
協力	(株)デンソーユニティサービス、(株)デンソーウェーブ、(株)サンエイ、(株)スポーツマネージメント

#### 社員の声

- ・職場でちよいDECO話をしてる若者たちが、いたよ(電気制御機器部)
- ・気が付いたら直ぐ行動。そんな心持を少しずつ育てていけたら素晴らしいと思います。(熱工開発部)
- ・期間が終わったらゴミ増えたポイントなしでいいから、西門だけでもゴミ箱おいでください!(生産管理部)

# 従業員ボランティア支援



## ①デンソーマッチングギフト制度

役員・社員が、個人またはグループで社外の公益団体に寄付した時、寄付先が会社の支援対象と認められた場合、会社から同額を上乗せ(マッチング)して寄付する制度です。

2009年度(2009年4月～2010年3月)は、153件が活用され、50団体への寄付を行いました。

## ②デンソーはあとふる基金制度

役員・社員の希望者から毎月の給与と賞与の100円(100円単位で複数可)を給与天引きし、ファンド金(基金)として積立て、集まった資金を加入者が関わっているNPO・ボランティア団体へ寄付、ボランティア活動資金、自然災害義援金などに使用する制度です。申請に基づき年に2回(10月・4月)運営委員会を開催し、寄付先を決定します。

2010年3月現在で、5,375名の加入があり、23の団体・活動・自然災害支援金の寄付を行いました。

### はあとふる基金寄付先

1,(福)豊明福祉会スマイル	9,(N)糖の国森づくりの会	17,コミュニティ・ユース・バンク momo
2,(福)青山会 多機能型障害福祉サービス事業所いなべ市障害者活動支援センター「ハ工房あひ」	10,(N)ラルあゆみ	18,いのちの博覧会
3,(福)昭徳会・知的障害児施設 小原学園	11,(N)こすもす畑	19, HAAAAA
4,(福)愛光園 障害支援施設ひかりのさとのぞみの家	12,(N)いのちをバトンタッチする会	20,【自然災害】インドネシア 西スマトラ地震
5,(福)ひかりの家	13,(社)愛知県聴覚障害者協会	21,【自然災害】中国青海省地震
6,(福)いずみ 東員いずみ作業所	14, 幸田町国際交流協会	22,【自然災害】ハイチ大地震
7,(福)いずみ TOINあーち	15, 日本ボーイスカウト岡崎地区協議会	23,【自然災害】チリ地震
8,(福)あじさいの家 生活介護事業所あじさいの家	16, 第54回日本健民少年団連合全国大会 安城市民少年団	

## ③ボランティア休職制度(青年海外協力隊参加支援制度)

青年海外協力隊への参加期間の約2年間の休職を認める制度です。

本制度を利用して青年海外協力隊に参加しているのは1名です。(2009年8月時点)

赴任先	内容
ザンビア共和国	理科科教師(高校生)

## ④デンソーハートフルクラブの活動

「デンソーハートフルクラブ」は、社員のボランティアグループとして1998年に発足しました。世話人を中心とした有志社員による自主運営組織で、製作所毎に組織化されています。自主企画活動の推進、地域のボランティア活動への参加、使用済み切手収集等の草の根活動など、各地域毎に工夫を凝らした活動を行っています。会社のボランティア支援センター(94年設立)が活動をサポートしています。

会員数:約2,800名(2010年3月末時点)

デンソーハートフルクラブ独自の企画・主催による活動



クラブ名	日にち							回数	内容	総計
	5/24	6/13	6/14	5/23	7/25	8/22	9/26			
クラブ刈谷								1回	かりやクリーンウォーク&牧場探検	45
								1回	ユニバーサルクリーン活動(刈谷駅前通り)	32
クラブ安城		10/31						2回	海外支援衣料回収活動	334
			10/18					2回	さつま芋苗植え・さつま芋収穫祭(里町小学校2年生への体験学習の準備)	86
クラブ西尾								1回	チャリティーバザーを安城北部公民館にて実施	21
								1回	猿渡川清掃活動	250
クラブ高棚								7回	ふれあいみかん園の整備	207
								6回	平原ゲンジボタルの里	80
クラブ大安								1回	佐久島古墳整備	8
								24回	老人ホーム慰問活動(24回/年実施 約7、8名/回参加)	0
クラブ幸田								4回	大安町梅林公園手入れボランティア	243
								4回	大安町内清掃活動	811
クラブ豊橋									ブルトップ収集活動(1,244.1kg/年 車いす5~6台分)	0
								2回	しだれ桜を育てよう	25
クラブ阿久比								1回	ボランティア交流会	99
								1回	町内カーブミラー清掃(537箇所)	63
クラブ北九州								1回	豊橋平安寮支援活動(クリスマス会)	12
								12回	福祉施設授産商品販売(明日香)	85
クラブ広島								1回	善意フェスティバル	26
								1回	阿久比町「花かつみ園」草取り	330
クラブ基礎研								1回	知的障がい者小規模授産施設「もちの木園」草刈ボランティア	15
								3回	阿久比町内老人入所施設の車いすの清掃活動	38
クラブ弥栄寿会(OBのグループ)								1回	博多どんたく港まつりパレード隊	3
								2回	ゴミゼロ活動(会社周辺ゴミ拾い)	432
クラブユニティ								1回	芦屋町 夏井ヶ浜海岸清掃	91
								1回	工場周辺530(ゴミゼロ)活動	80
クラブ基礎研								1回	工場周辺930(クサゼロ)活動	33
								1回	いきいきフェスタ衣料回収募金活動	28
クラブ基礎研								2回	水源の森づくり 足助フェーズ	446
								1回	DECOウォーク(愛知県) まちの清掃	140
クラブ基礎研									<芸能部>施設の慰問活動(歌・踊り・マジック) 14回/年実施 約9名/回参加)	9
									<万燈製作>刈谷市祭「万燈祭」の中万燈修復(3ヶ月間/週実施 約5名)	5
クラブ基礎研									<おもちゃ>NPO法人 刈谷おもちゃ病院にておもちゃ修理(56回/年実施 約6名/回参加)	6

【主な参加イベント】

地域の清掃活動(河川、周辺道路、地下道など)	地域社会活動(地域小学校の防犯巡回)
地域の福祉まつりでのお手伝い(模擬店のお手伝い、交通整理など)	電友会スポーツ部による地域のスポーツ講習会補助
福祉施設での手伝い(夏祭りのお手伝いなど)	電友会カラオケ部、日舞部、音楽部、民謡部などによる老人ホームの慰問
地域のスポーツイベントでの運営補助(マラソン大会など)	吹奏楽部記念演奏会に障がい者を招待

ハートフルクラブ総会&社会貢献フォーラムの開催

社員ボランティア活動活性化、NPO団体との交流促進のため、7月18日、本社5号館イベントホールで開催。

今年度は、林覚乗氏を迎えて「人としてどう考え、どう生きるか」と題して講演会を開催。総勢約250名、20団体の参加となりました。

## ボランティア情報サイト(スマイルゆうネット)での情報提供

【<http://genki365.net/gnkt/customer/toyotagr/index.php>】

「スマイルゆうネット」は、トヨタグループ8社(トヨタ自動車・豊田自動織機・ジェイテクト・アイシン・トヨタ車体・デンソー・トヨタ紡織・豊田通商)が共同で2004年1月に立ち上げたインターネットサイトです。また「刈谷市民活動ボランティアセンター」と「安城市民活動センター」と連携して地域の情報も取り入れ、従業員や家族が家からでも参加しやすくしています。

ボランティア情報提供	イベント・講習会情報提供
454件	1,204件

## NPOインターン制度

08年から50歳以上の社員を対象に、退職後に社員が地域社会で活躍できるように、NPO法人への基礎講座や体験研修プログラム制度。

09年度は基礎講座44名、マッチングおよび体験プログラムに12名が参加されました。

## ボランティア活動表彰制度

地域社会に貢献した従業員を表彰することにより活動継続への励みとともに、ボランティア活動についての社員の意識向上を図るために、04年度に創設し、09年度は4名が、社長表彰されました。

氏名	所属	活動内容
はまはら 弘也	デバイス品質保証 第4品質保証室	長年にわたり幸田町国際交流協会交流部長として、日本で暮らす外国人のため語学および生活相談に関する支援を実施。また、日本語指導会ではリーダーとして積極的に開催するなど、多くの外国人からも信頼を得ている。
はら 博文	熱機器製造3部 製造技術室	長年にわたり地元小学校校区体育委員会役員として、地域のスポーツ振興のため、各種の行事を企画、立案、実行し、地域のコミュニケーション活性化に寄与。
ながの 光義	ボデー技術2部 第2技術室	長年にわたりボーイスカウト活動の委員長に就任。現場では隊長、組織としても会を運営する理事会・協議会の副委員長として活躍。また日本連盟リーダー・トレーナーとしてスカウト指導者への指導をするなど青少年育成に寄与。
はやし 光征	工機部 第1技術室	地域のソフトボールチームの監督・代表として長年活動し、子供たちにソフトボールの指導を通じて人としての生き方を学ばせ、青少年育成に大きく貢献し、父母などからも高い信頼を得ている。

## 衣料回収活動

社員、市民の家庭で眠っている衣料を回収し、NPO法人日本救済衣料センター(大阪市)を通じてアジア・アフリカ・南米の恵まれない方に贈っています。衣料の回収、分別、箱づめには多くの社員ボランティアが参加しました。(1993年から、本社で始めた活動が、その後他の製作所にも広がり毎年春と秋の衣替えの時期に実施)



会場	実施日	内容
本社 大安製作所・豊橋製作所 安城製作所・高欄製作所 浜名湖デンソー	6月13日 6月14日 6月20日	ダンボール:1,128箱の衣料品を回収 カンパ金 1,518,000円とともに寄贈 (社員ボランティア380名参加、衣料提供者1,026名)
本社 幸田製作所・豊橋製作所 阿久比製作所 広島	10月3日 10月25日 10月31日	ダンボール:705箱の衣料品を回収 カンパ金 826,000円とともに寄贈 (社員ボランティア250名参加、衣料提供者669名)

## 地域防犯活動

地域に密着した防犯活動のひとつとして、保安員による地域の巡回・立哨を実施しています。当社製作所および研究所がある地域の小学校13校の近隣において活動を行っており、地域の交通安全、防犯に役立ちたいと考えています。

<デンソー地域防犯活動 地域別実施一覧>

地域	実施対象小学校	実施日(時間)	実施内容
本社 (刈谷市)	刈谷市立小高原小学校	毎月5月15日25日の登校日 (14時50分~15時50分)	保安員4名による横断歩道等での立哨 および通学路の防犯巡回
安城製作所 (安城市)	安城市立里町小学校	毎月5月15日25日の登校日 (7時30分~8時30分)	保安員1名による横断歩道など 通学路での立哨
	安城市立北部小学校	毎月5月15日25日の登校日 (14時30分~15時30分)	保安員1名による横断歩道など 通学路での立哨
高欄製作所 (安城市)	安城市立高欄小学校	毎月5月15日25日の登校日 (14時00分~16時00分の内1時間実施)	保安員2名による地下道など 通学路での立哨
阿久比製作所 (知多郡阿久比町)	阿久比町立草木小学校	毎月5月15日25日の登校日 (14時45分~15時45分)	保安員2名による横断歩道等での立哨 および通学路の防犯巡回
西尾製作所 (西尾市)	幸田町立豊坂小学校	毎月5月15日25日の登校日 (下校時間に合わせた1時間)	保安員1名による校門前での立哨 および通学路の防犯巡回
	岡崎市立六ツ美南部小学校	毎月5月15日25日の登校日 (下校時間に合わせた1時間)	保安員1名による校門前での立哨 および通学路の防犯巡回
	西尾市立三和小学校	毎月5月15日25日の登校日 (下校時間に合わせた1時間)	保安員1名による通学路の防犯巡回
善明製作所 (西尾市)	西尾市立室場小学校	毎月5月15日25日の登校日 (15時00分~16時00分)	保安員1名による校門前での立哨 および通学路の防犯巡回
幸田製作所 (額田郡幸田町)	幸田町立荻谷小学校	毎月5月15日25日の登校日 (15時00分~16時00分)	保安員2名による下校途中の横断歩道での立哨 および通学路の防犯巡回
大安製作所 (三重県いなべ市)	いなべ市立笠間小学校	毎月5月15日25日の登校日 (水曜日14時30分~15時30分) (水曜日以外15時00分~16時00分)	保安員3名による横断歩道等での 立哨と通学路の防犯巡回
豊橋製作所 (豊橋市)	豊橋市立大崎小学校	毎月5月15日25日の登校日 (14時30分~15時30分)	保安員2名による歩道橋等での立哨 および通学路の防犯巡回
基礎研究所 (日進市)	日進市立東小学校	毎月5月15日25日の登校日 (15時00分~16時00分)	保安員2名による通学路の防犯巡回 (低学年の下校時間帯を重点に実施)

学校休校日は休み明け第一登校日に実施



## ① デンソー - グループハートフルデー

世界各地のデンソーグループ会社が、「Turn Compassion into Action(思いやりを行動に)」をスローガンに、任意の日を「ハートフルデー」と設定し、社員による地域貢献活動に重点的に取り組む運動です。'04年12月会社創立55周年を契機に創設し、世界20の国または地域のグループ会社が、地域貢献活動に取り組んでいます。

【[http://www.denso.co.jp/SOCIAL/heartful\\_day/](http://www.denso.co.jp/SOCIAL/heartful_day/)】

## 【日本での主な活動事例】



主な活動	開催年月	内容
株式会社 デンソー デンソーハートフルデー DECOウォーク	2009年7月26日、 10月18日、10月31日、 11月8日、11月14日、 11月15日、11月22日	「市民・社員がつくるうれしいあふれるまちづくり クリーン&グリーン」をテーマに、デンソーおよびグループ会社社員とその家族、地域市民のみなさんとがウォーキングを楽しみながら、清掃や、グリーンマップ作り、花植えなどを行いました。また、今年度はデンソー創立60周年を記念して、社員一人ひとりがいつでもどこでも誰とでも気軽に取り組める、「DECO(デコ)ウォーク近所」を行いました。
アスモ 株式会社 交通事故遺児へのチャリティ募金活動	2009年12月16日	本社・豊橋工場・広島工場にて、交通事故遺児へのチャリティ募金活動を実施しました。1992年から毎年実施している活動で、募金は各工場から関係福祉施設へ寄付されました。
「第9回青少年の科学体験」への出展	2009年12月26日	湖西市内小中学生を対象にした「第9回青少年の科学体験」に、「モータを作ろう」ブースを出展しました(03年第3回から毎年出展しています)。子どもたちの手作りモータ製作へのアドバイスや回転数計測、完成モータの回転数順位をスクリーンに表示するなどしました。
アンデン 株式会社 青色防犯パトロール	2009年 11月20日~	「見せる防犯活動」の一環として、社有車に青色回転灯を装着し、町内会と連携して工場周辺の巡回パトロールを実施しました。地域の子どもの安全を守ることや、犯罪防止と防犯意識の推進を目的としています。12月1日には安城市長・警察署長の激励による決起集会を行い、地域のパトロール隊と共に町内会を巡回しました。以後、定期的に巡回パトロールを実施しています。
エコキャップ活動の支援	通年	ペットボトルのキャップを集めるエコキャップ活動を社内全域で行なうとともに、キャップで作ったエコキャップアートを社内やイベントで展示して活動の啓蒙を図っています。また、キャップの再生工程における分別作業を一部請負し、当社内でボランティア作業を行なっています。
浜名湖電装株式会社 DECOウォーク表浜	2009年11月8日	アカウミガメの産卵場所確保を目的に、堆砂垣作り・コウボウネギの種まき・海岸の清掃活動を実施しました。
大信精機株式会社 会社周辺道路の清掃活動	2009年10月3日	環境美化活動の一環として、従業員による会社周辺道路の清掃活動を実施しています。清掃活動への参加を通じて、環境保全意識の高揚を図り、地域社会との共生の重要性を認識してもらっています。(ごみ回収総量:100kg)
献血活動	2009年10月22日	輸血を必要とする人達のお役に立てて頂きたいと、愛知県赤十字血液センターに献血車両を派遣してもらい、構内で従業員に献血をお願いします。
高校生インターンシップ受け入れ	2009年 11月10日~12日	地域にある大信精機という自動車部品の生産会社で、どんな物がどんな風に作られているのを見て頂きました。あわせて、実際に「ものづくり」を体験してもらいながら、社会に出てどんな仕事に就こうとも、安全・品質・まきまを守る事の重要性を理解して頂きました。
京三電機株式会社 地域学校への支援	2009年1月、 8~10月、5月、6月	高校生・大学生のインターンシップ、また、中学生・高校生の工場見学受け入れを実施しました。
環境美化活動	2009年4月~11月 (毎月1回) 8月2日 11月7日	環境美化活動として、以下の活動に取り組みました。 (1)工場周辺・結城市若宮公園の清掃活動 (2)古河市主催による花火大会翌日の清掃活動へ参加 (3)古河市主催による利根川周辺の清掃活動へ参加
リングタブ回収活動	通年 (09年1月~)	空缶のリングタブを回収し、売却代金をユニセフを通じて寄付、ワクチン予防接種により世界の子供たちを救う取り組みを行っています。ちょっとした手間と思いやりで世界の子供たちを救う社会貢献活動です。年間目標:1,000人分のワクチン(リングタブ100kg相当)
GAC株式会社 GACの森づくり	2009年10月17日	水と緑を守る「GACの森」づくりとして、1992年に始まったヒノキの植樹以来、下草刈りや枝打ち作業を行う毎年恒例の行事です。
犀川クリーンアッププロジェクト	2009年10月18日	60cm以上のスーパーラウトが狙える犀川水系をホームとする釣り仲間の手で、犀川を綺麗にしようという活動です。2回目の実施になりますが、昨年を大きく超えるたくさんの方に参加頂きました。
献血活動	2009年11月9日、12月3日	継続して出来る社会貢献活動の一つとして、献血活動を実施。
株式会社朝日製作所 海外支援衣料回収活動	2009年6月13日 10月31日	今年で4回目になりますが、全社で海外支援用の衣料回収活動に取り組んでいます。6月と10月の2回で、みかん箱20箱分の衣料回収と輸送費の募金を行いました。
三共ラヂエーター株式会社 入間万燈まつり参加	2009年 10月24・25日	弊社加入の武蔵工業団地連絡会では、豊岡中学校グラウンドを会場とした入間万燈まつりにおいて、対外活動として恒例の「工業団体ファミリーひろば」を運営しました。ミニSLの運行や模擬店を通して団地連絡会をPRするとともに、収益の一部を社会福祉協議会に寄付することにより、社会奉仕に貢献しました。
シミズ工業株式会社 心臓移植のための支援募金	2009年7月14日 16日・21日・23日	当社関連会社であるモルテック(株)の元社員が重い心臓病を患いました。生きる道は心臓移植のみであり、その為の費用の一部を社内から募りました。食堂にて募金活動を実施しました。会社、組合が事前告知より一体となって活動した結果、296,248円の善意を支援団体に寄付する事ができました。
子供会工場見学	2009年8月7日	近隣地域(鶴島)の子供会を会社に招待し、会社説明後に工場見学を実施しました。その後、子供達の楽しみである食事会を行いました。
会社周辺地域清掃	2009年9月20日 2009年10月30日 2009年12月18日	(1)会社近くにある鶴島小公園の草取りと清掃を、地区在住者と一緒に行いました。 (2)就業前の7:30~8:00にかけて、会社から会社駐車場までの道路、側溝、公園のゴミ拾いを実施しました。 (3)道路および道路周辺のゴミ拾いと、一ツ木駅周辺のゴミ拾いを実施しました。
株式会社テクマ ペットボトルキャップ回収によるポリワケチン寄贈	2009年6月~ 2010年3月	家庭や会社でのペットボトル購入で発生する、ボトルキャップの収集を実施しました。はじめての活動にかかわらず、8ヶ月間でワケチン換算累計105本分を送ることができました。
個人ボランティアの表彰	2010年1月6日 (年賀式表彰)	以下の活動に取り組んだ、2名のボランティアの表彰を行いました。 (1)スポーツ少年団のサッカーコーチとして、土曜・日曜に小学生を対象にサッカーを指導 (2)発展途上の国々の貧困に苦しむ子ども達に、毎月NGOを通して援助金を送金
株式会社デンソーエアシステムズ 美化活動	2009年4月18日、 5月20日、6月30日	地域一斉清掃時に合わせ、工場周辺美化活動として、側溝清掃、ゴミ拾い等を町内会の皆さんと一緒に実施しました。
デンソーエレクトクス株式会社 ペットボトルキャップ回収	2009年12月	会社内各休憩室3箇所に回収BOXを設置し、全従業員に持参してもらったペットボトルキャップを回収BOXに集めました。
株式会社デンソー勝山 献血活動	2009年11月24日	地域巡回する献血車を会社に招いて、地域の方ならびに従業員により献血活動を行いました。
デンソー機工株式会社 高浜市市民行動の日「一斉清掃」	09年5月、7月、11月、10年2月	高浜市および吉浜まちづくり協議会の趣旨に賛同し、会社周辺・近隣公園の清掃活動に取り組まれました。
海外支援衣料品回収活動	2009年6月・10月	デンソーの「海外支援衣料品回収活動」に賛同し、社内で衣料品回収および輸送費のカンパ集めを実施しました。回収した衣料およびカンパ金は、一括してデンソーへ納付しました。

# 【日本での主な活動事例】



主な活動	開催年月	内容
株式会社デンソー北九州製作所 夏井ヶ浜海岸清掃	2009年8月29日	海水浴シーズン終了後の8月末に、毎年実施している活動。朝7時半からという早朝の活動にも関わらず、従業員の家族を含め多くの人々が参加しました。参加者が協力した結果、大変綺麗な海岸になりました。
デンソー太陽株式会社 ハートフル530デー	2009年9月19日	愛知太陽の家の社員と施設利用者で、秋の蒲郡市クリーンキャンペーンの時期に合わせて協賛する形で、工場周辺地域の清掃活動を行いました。
デンソートリム株式会社 献血活動	2009年6月10日、 11月25日	毎年、年2回の献血活動を実施しています。三重県赤十字血液センターより「献血バス」を手配いただき、2回で合計51,200mlの献血ができました。
ブルトッパ回収	2009年7月~	各休憩場、自動販売機にブルトッパ回収箱を設置し、今年度よりブルトッパ回収を始めました。収集したブルトッパは車いすとなって、デンソー大安製作所からWAFCAを通じてアジアの障がいを持った方たちへ贈られます。(収集量:10kg/10年2月時点)
株式会社デンソープリアス 交通安全と「おはよう」あいさつ運動	2009年12月1日	年間通じて、交通安全立哨を役員と社員で実施しています。今回はハートフルデー活動の一環として、交通安全と「おはよう」あいさつ運動を12月に行いました。役員を先頭に、社員が各工場・各門にて交通安全立哨および、地域住民・社員に「おはよう」のあいさつをしました。地域住民との身近な交流活動として、今後も継続して取り組んでいきたいです。
河川敷・遊歩道の清掃活動	2009年12月10日	地域社会の一員として、地域環境美化活動に取組んでいます。その一環として、会社周辺の佐奈川沿い河川敷・遊歩道の清掃活動を行いました。2005年から実施しているこの活動は、当社の恒例行事として定着しており、今後も地域貢献活動として継続していきたいと思っております。
株式会社デンソーリマニ 猿渡川清掃活動	2009年11月15日	デンソー安城製作所との連携活動として、猿渡川清掃活動に弊社従業員および家族の人を対象に参加しました。今年で10年目の活動となります。
株式会社アイピックス 錦通りゴミ拾いWalk	2009年11月9日	大通りの歩道を職場から最寄り駅まで往復し、歩きながらトングや手で拾えるゴミの回収・分別を行いました。
株式会社デンソーEMC(エンジニアリングサービス) ちょボラ活動	通年	当社は「ちょボラ活動」としてペットボトルキャップ・ブルトッパの収集を行っており、11月始め、今までに収集したものをデンソーボランティア支援センターに寄贈しました。また、今年の年賀式では、この活動を積極的に推進したグループに対し、社長表彰を行いました。現在も、毎月社員の皆さんに実績報告を行い、協力をお願いします。
株式会社デンソーアイセム ゴミゼロ(530)運動	2009年6月2日、 11月5日	今年も社員自主参加による会社周辺地域のゴミ拾い活動を、昼休み時間に実施しました。2008年度より参加者も150%増加し、さらに定着してきたと感じます。今後とも活動を継続し、『地域と共生できるデンソーグループ』を創っていきます!!
株式会社デンソーアイテラボラトリ 渋谷駅周辺混雑防止対策訓練	2009年11月18日	震災時における渋谷駅周辺の混雑を防止するため、渋谷駅周辺帰宅困難者対策協議会と東京都、渋谷区が主催し実施されたものです。当社社員は帰宅困難者という想定で、訓練に協力しました。約2,300名の参加者(帰宅困難者)は渋谷駅などに集合した後、担当者の誘導に従い、徒歩やバスによる一時収容場所への移動訓練が行われました。
株式会社デンソーアイテック ユニセフ外国コイン募金	2009年11月11日 ~17日	デンソーグループとして、アイテックもハートフルデー活動に積極的に参加をしました。社員の自宅に眠っている外貨の活用ができる当募金に着目し、全社通知で広く社員に募金協力を呼びかけました。
株式会社デンソー-網走テストセンター 環境美化活動	2009年5月29日、 10月26日	年2回(5月と10月)会社周辺の公道のゴミ拾いを実施し、地域の環境美化に貢献しました。
株式会社デンソーウェブ ブルトッパ収集	2009年 6月30日から(通年)	ハートフルクラブ大安(デンソー社員のボランティアグループ)「車いす贈り隊」の活動に協力するため、収集箱を設けてブルトッパ収集を行いました。 【収集量と寄贈先】ブルトッパ2,004g(5,011個相当) ハートフルクラブ大安を通じてWAFCAに寄付
DECOウォーク阿久比	2009年11月14日	「市民・社員がつくる、うるおいあふれる街づくりクリーン&グリーン」をテーマに、当社として初めての環境・地域貢献活動である「DECOウォーク阿久比」を、デンソー阿久比製作所と共同で開催しました。当日は雨天のため、「生物多様性」についての研修会に内容を変更しました。講義・DVD鑑賞や生物多様性を守るためのアクション宣言作り、地域の方と社員が交流しながら行いました。
「花かつみ園」清掃	2009年5月20日	デンソー阿久比製作所、デンソーエレクトクスと共同で、花かつみ園公開前の清掃を行いました。昼休みの時間を利用して、花かつみ園の草取りやゴミ拾い等の清掃を行いました。
社会福祉団体への社内余剰什器寄贈	2010年2月	2009年に全社で実施した「経費総点検活動」の結果、社内で使わなくなった什器の一部を、阿久比町内の社会福祉施設に寄贈しました。身体障がい者施設に空気清浄機・加湿器計6台を、特別養護老人ホームに加湿器2台をお譲りし、各施設でご活用頂いています。
物品収集活動「サンクスギフト」	通年	昨年度に引き続き、物品収集活動「サンクスギフト」を実施し、集まった物品を社会貢献団体に寄贈しました。 【収集物品と寄贈先】・書損じ入ガキ:25枚、未使用切手:690円分 WAFCAに寄贈 ・外貨:2,700円分 日本ユニセフ協会に寄贈 ・ベルマーク:2,171.5点 ベルマーク財団に寄贈
株式会社デンソーウェル 海外支援衣料回収活動	2009年6月、10月	今年度初めて、デンソー主催の「海外支援衣料回収活動」へ参加しました。衣料回収と募金を行い、衣料は「NPO法人日本救済衣料センター」を通じて発展途上国へ贈られました。また、募金は衣料を海外へ送るための輸送費として使われました。
ブルトッパ収集活動	通年	昨年に引き続き、飲料缶のブルトッパを収集し、今年度は「183kg」を収集することができました。収集したブルトッパは、ハートフルクラブ大安(デンソー社員のボランティアグループ)の「車いす贈り隊」からWAFCAを通じ、アジアの障がいを持った方たちへ車いすとして贈られます。
環境美化活動	毎月	各事業所単位の環境美化活動に参加し、地域の清掃活動に取り組みました。
株式会社デンソーエスアイ 社・三河安城駅・新駐車場周辺のゴミ拾い	2009年5月、10月、 2010年3月	日頃の感謝の気持ちを含めて、地域のゴミ拾いを実施しました。当日は天候にも恵まれ、多くのゴミを収集することができたとともに、参加する社員のボランティアに対する意識向上も図ることができました。
株式会社デンソーエムテック クラフトマン21の支援活動	2009年4月~12月 (延べ33日)	2007年より、国(文部科学省、経済産業省)が始めた「ものづくりのための人材育成」を目指したプロジェクトで、県、地元商工会議所、工業高校、企業が連携しています。弊社は碧南工業高校より要請を受けて、実践的な研修支援を行いました。
「北っ子の森」自然保護活動	2009年7月4日、 12月12日	小学校児童、保護者、先生と合同で、繁茂した竹林を間伐して間伐竹を再利用しました。子どもたちに自然環境を守る大切さと資源の有効活用を学んでもらうことが狙いで、定期的に行っています。
稗田川美化活動	2009年7月26日	毎年、地域社会との共生を目的として、高棚町内会と合同で稗田川周辺の除草、清掃、ゴミ収集に参加しています。
高棚地域周辺清掃活動	2009年11月21日	DNの創立60周年記念行事の一環として、高棚製作所周辺の道路、カーブミラー・交通標識の清掃を実施しました。3コースに活動範囲を分け、当社は東刈谷駅から高棚製作所までの道路のゴミ拾いを担当しました。
株式会社デンソー-技研センター 知と技の探求教育推進事業「技の探求講座」	7月13日~8月21日	知と技の探求教育推進事業は、県内の高校生を対象に、愛知県教育委員会が主催するものです。このうち弊社は、技の探求講座「旋盤作業の技術・技能」を担当しました。旋盤の技の習得を目的に、機械加工2・3級技能士の課題内容から実施しました。
あいち技能プラザへの出展	2009年 11月14日・15日	あいち技能プラザは、広く県民の皆様にも「モノづくりの楽しさ・尊さ」をご認識いただき、技能士会の社会的評価を高める目的で、(社)愛知県技能士会連合会が主催するイベントです。11月の職業能力開発促進月間に開催され、主に小中学生およびそのご家族を対象に、技能士により製作された優秀作品の展示や、30のモノづくり体験コーナーがあり、このうち2つのモノづくりコーナーを弊社が担当しました。
株式会社デンソークリエイト 「交通遺児を励ます会」募金活動	2010年 3月10日~24日	昨年に引き続き、クワイエット社会貢献活動の一環として募金活動を実施し、会社としても寄付を行いました。寄付先である(財)東海交通遺児を励ます会では、「高校進学奨学金・就職祝金」10万円、「小学校入学祝金」5万円他、「中学校の卒業を祝う会」や交通遺児を励ます各種催し、心を癒すカウンセリングなど、交通遺児たちの福祉と交通安全に生かされています。(寄付合計283,217円)
献血活動	2010年3月19日	本年も献血活動を実施しました。愛知県赤十字血液センターより「献血バス」をビル前に手配いただき、社員24人が自主的に参加し、約6,800mlの献血ができました。
株式会社デンソーセイビ 募金活動	2009年11月14日	当社の社会貢献の一環として、中部盲導犬協会への寄付説明後、全員の快い賛同が得られ2万円の募金を集めることができました。
ゴミゼロ活動	2009年11月26日	全員で昼休憩時間を利用して、デンソー本社周辺道路の草取り、ゴミ拾いを実施しました。
株式会社デンソー-ファシリティーズ エコキャップ収集活動	2009年7月~	ペットボトルのキャップを「再資源化」することで「CO2の削減」、そして再資源化で得られた益金で「発展途上国の子供たちにワクチンを贈る」。これらのテーマを合言葉に、キャップの収集活動を積極的に推進しています。
社会福祉協議会への寄付	2009年10月	2009年秋、全社を挙げて募金活動を行い、集まった寄付金を社会福祉協議会へ寄付しました。同時に、当社マッチングギフト制度により、会社からも同額を寄付しました。

# 【日本での主な活動事例】



主な活動	開催年月	内容
福祉施設へのヒーター寄贈	2009年11～12月	2009年冬、ご希望いただいた福祉施設7団体へ、遠赤ヒーター（設置工事含む）21台を寄贈いたしました。地域の新聞で紹介されるなど、社外からも反響をいただいております。
中学生職場体験学習の受入	2009年11月9日～13日、11月30日～12月4日	将来、社会人・職業人として自立できる子どもの育成を目指した愛知県の活動に共鳴し、地元の中学生を積極的に受け入れています。当社独自のプログラムは参加者に好評をいただいております。講師陣も毎年スキルアップを図っています。
株式会社デンソー-郵船トラベル DECOウォーク刈谷参加	2009年11月22日	高速道路の「のり面整備」や「樹木の成長確認」など、以下の活動に取り組みました。 ・木の周りに生えている雑草を抜いて根元をきれいにする ・のり面で倒れかけている木をおこして添え木あて ・樹木の成長を確認するために大きさ、高さを測定 ・CO <sup>2</sup> の吸収量を算出
株式会社デンソー-ユニティサービス 水源の森づくり活動	2009年11月7日	活動を通して環境や自然との共生の必要性を体感することを目的とし、社員とその家族が森林保全活動にとり組みました。
株式会社デンソー-ロジテム ペットボトルキャップ集め	2009年4月1日～20010年1月31日	デンソーロジテム創立10周年目の節目の活動のひとつとして、ペットボトルのキャップを集めて、世界中の子供たちにワクチンを届けました。104人分のワクチンの提供ができました。
西尾「いきものふれあいの里 菖蒲園」手入れ	2009年11月8日	池に繁茂した植物の掘り起こし、水路の拡幅、池周辺の除草、あぜ道への盛り土等を実施しました。
株式会社日本自動車部品総合研究所 西尾「いきものふれあいの里 万燈山」手入れ	2009年4月19日	里山の自然環境保全のため、竹・杉・檜の枝払いや間伐、下草刈りを実施しました。
総研ゴミゼロ運動	2009年6月17日	研究所の構内と西尾製作所周辺の、美化と地域清掃に取り組みました。
総研環境デー	2009年10月1日	全従業員が環境に対する意識を再認識し、環境行動を宣言することを目的に毎年開催しています。本年は「デンソーの環境活動」と題し、エコビジョン2015のグローバル推進について講演を開催しました。
株式会社モバイルメディアネット ペットボトルのキャップで世界中の子供たちにワクチン届けよう	2010年1月	昨年に引き続き、ペットボトルのキャップを社内で収集し、1月31日に集まったキャップ1100個を、世界の子供たちの命を救うためにワクチンを届ける活動を行っている認定NPO法人「世界の子供たちにワクチンを日本委員会」に寄贈しました。
株式会社デンソー-北海道 ハートフルデー活動2009	年間	(1) カレンダー、手帳の寄付(12月25日) NPO法人が企画したイベントに参加し、不要なカレンダー、手帳を寄付しました。 (2) ボトルキャップ、リングブルの寄付(年間) 社内の自動販売機の近くに、回収袋を設置し、どんな目的で何の役立つのかを明示しました。また、担当者が毎月回収数量を示し社内にフィードバックして、意識向上につなげました。
株式会社デンソー-東京 愛ロード清掃活動	奇数月	地域清掃活動として、歩道・植樹帯の清掃を奇数月に実施しました。 実施月・・・5月・7月・9月・11月・1月・3月(6回/年)
サンタの会	2009年12月17日、22日	栃木支社、埼玉支社の社員が老人ホームを訪問し、歌や踊り、ハンドベルを発表しました。
本社周辺清掃活動	2010年1月25日	職場のグループ全員がボランティア清掃を実施。会社周辺、通勤路のゴミ、タバコの吸殻拾いを行いました。
株式会社デンソー-中部 デンソー-中部&うぶかた祭	2009年4月11日	地域住民の方々に私たちの会社を知っていただく事を目的とし、隣接する生方(うぶかた)製作所殿と共同でお祭りを企画しました。地域の方との交流だけでなく、社員同士の交流の場にもなったように思います。
株式会社デンソー-関西 クリーン大阪2009	2009年11月2日、4日	大阪市一斉清掃「クリーン大阪2009」に参加し、会社周辺の清掃活動を実施しました。清掃活動中に近隣の住民の方から、「ありがとう」と声をかけて頂いた事がとても印象に残っています。
会社周辺清掃活動	毎週月曜日・金曜日	地域社会の一員として、会社周辺地域の清掃活動を行いました。会社周辺道路および会社駐車場内に落ちていたゴミや雑草をきれいに片付けて頂くことで、お客様が気持ちよく来社されるように2007年3月から実施しています。今後も継続して取り組んでいきます。
収集ボランティア活動	通年	収集したプリントやボトルキャップなどをボランティア団体へ寄付しました。また、ヘルマークは地域の小学校に寄付し、学校の備品購入資金の一部として活用いただきました。
株式会社デンソー-四国 清掃活動	2009年10月23日	会社周辺地域の清掃活動に取り組みました。
株式会社デンソー-九州 ラブアース環境美化活動	2009年5月30日	ラブアースとは、市民・行政・企業で行う環境美化活動で、毎年5月に福岡県内90箇所で一斉開催されます。当社は近隣のサニクリーン様の社員と一緒に、那珂川河川敷の清掃を行いました。
インターンシップ受入れ	2009年8月	学校のキャリアサポートの一環として、インターンシップを受け入れています。専門学生・高校生にはメカニクスの仕事、大学生には採用パンフレット作成を通じて、仕事の楽しさ・大変さを体験してもらいました。
大分国際車いすマラソン大会支援	2009年10月25日	デンソーも協賛している、車いすマラソンの国際大会。CSRの一環として、デンソー北九州製作所と一緒に大会支援ボランティアに参加。コース沿道の清掃やテープ貼りなどを行いました。
音の鳴るクリスマスツリーを作ろう!	2009年12月20日	視覚障がい者でも楽しめるように「音の鳴るクリスマスツリー作り」を行いました。当社、NPO、学校関係者、合計65名が参加。3班に分かれ、製作班では金属等を使って音が鳴るよう考えながら飾りを作成。装飾班では高い木に登ってイルミネーションを取り付け、お楽しみ班では焼き芋やぜんざいを作りました。ツリーが完成すると、音学校の子ども達も飾りに触って音を鳴らし、とても喜んでくれました。
障がい者作業所のパンの移動販売受入れ	通年	毎月第3木曜日のお昼休みに、作業所のパンの移動販売を受入れ、障がい者の社会参加を支援しています。今年で2年目になる活動です。
株式会社デンソー-サービス沖縄 第25回ナハマラソン応援活動	2009年12月6日	第25回ナハマラソンでの、沿道からの応援活動を行いました。「太陽と海とジョガーの祭典」がテーマで、参加3万人規模の市民マラソンです。当社では恒例のように沿道に給水所を設け、水・バナナ・サロニパスを全ランナーに提供しながら、我々も楽しみながら応援を行いました。
株式会社ジーエスエレクトリック GSEグリーン活動	2009年5月29日、11月25日	当社「魅力ある職場づくり委員会」活動のひとつとして、「GSEグリーン活動」を実施しました。今年も工場周辺道路を中心に清掃活動を行い、ゴミの回収後は「魅力委員」がゴミの分別処理を行いました。
献血活動	2009年1月19日	日本赤十字社より献血バスを会社へ配車していただき、献血活動を実施しました。「魅力ある職場づくり委員会」を通して、事前に献血協力を各職場で呼びかけ、配車に必要な人数を確保しました。
募金・寄付活動	2010年2月1日～3日、2009年4月～2010年3月	災害被災者を支援するための募金活動を行いました。 ・ハイチ地震 募金87,354円、会社から90,000円 また、日本語学習支援基金事業への寄付も行いました。 ・愛知県国際交流協会による、愛知県内に在住の外国人の子供たちに日本語を学習できる環境を整備するための活動費300,000円×5年間(1,500,000円)を会社から寄付。
ペットボトルのキャップで世界中の子供たちにワクチン届けよう	通年	ペットボトルのキャップを社内で収集し、「エコキャップ推進協会」へ寄贈しました。協会で換金後、ワクチンを購入していただきました。
使用済み切手の収集	通年	使用済み切手を社内で収集し、「イナゴ会(ボランティア団体)」へ寄贈しました。イナゴ会で換金後、老人ホームの補修費等に当てています。
神星工業株式会社 家下川クリーン大作戦	2009年4月12日、11月15日、12月6日	地元のボランティア団体「家下川を美しくする会」のクリーン大作戦に参加しています。活動内容は、家下川の河川内のゴミと水草の除去、除去物の引き上げとゴミの分別です。
DECOウォーク刈谷	2009年11月22日	DECOウォーク刈谷に参加し、2008年3月「緑のプロジェクト」で植樹した樹木の生長確認と周辺の草刈りを実施しました。
収集ボランティア	2009年12月(通年)	財団法人「あすて」の収集ボランティアに協力しています。使用済み切手、ヘルマーク、書き損じ葉書、文具、外国コインを全社で集めています。
エコキャップ運動	通年	エコキャップ推進協会にペットボトルのキャップを送っています。送付したキャップを再資源化して得た利益は、途上国の子供たちのワクチンに使われます。
株式会社ニッパ 地域排水路の清掃	2009年9月13日	ニッパの工場が立地する2つの地域で、毎年清掃活動があり、当社従業員も定期的に参加しています。周りの環境は「天竜川」の河口に近い地域で、晴れた日には遠く富士山も望めるのどかな田園地帯ですが、排水路には泥やゴミ、ペットボトルなどが溜まっています。
献血活動	2009年12月14日	当社では献血活動を年に2回行っています。献血活動は一般にも行われていますが、当社としては会社として積極的にサポートし、社会貢献の一端を担っています。毎回、全従業員の1割以上の人が定期的に参加してくれています。

# 【北中南米での主な活動事例】



国または地域

	主な活動	開催年月	内容
アメリカ	DIAM 第1回ロボット製作大会	2009年6月	"ザ・ファースト・ロボティクス"プログラムでは高校生を対象に、ロボットを製作し競争するために必要な分析・機械・チームスキルを提供しました。40名の社員がDetroit Country Day Teamをサポートし、同チームは競技会で1位となりました。
	ルージュ川清掃活動	2009年6月	毎年6月、地域の人たちと協働でボランティア活動に参加。ルージュ川流域をきれいにするための清掃活動を行いました。"ルージュレスキュー"して知られるこの活動は、1986年にボランティア活動として川にある大きなゴミを拾ったことから始まりました。川がきれいになるにつれ、川は排水溝であるという住民の認識から変化が生まれました。今年は、川の堤防を強化するため、ボランティアは外来植物を排除し、在来種を植えました。
	DSCA 感謝祭の日の バスケット詰め食糧支援	2009年11月24日	社員はグループで買い物に行き、感謝祭の食料を購入。七面鳥などの入ったバスケット44個を「クリスチャン・アウトリーチ・イン・アクション(COA)」という団体に寄贈しました。COAから、ロングビーチ市の恵まれない家庭にバスケットが届けられました。
	DMMI サンタのお手伝い	2009年11月17日~ 2010年1月12日	感謝祭の時期、社員は地域の恵まれない家族にごちそうを振舞いました。クリスマスも同様に食事を提供しました。クリスマス後も、私たちは衣料品、食料品等を贈りました。
	DMTN 2009年アースラウンドアップ 清掃活動	2009年4月25日	「ナショナル・パーク・サービス」(国立公園を管理する団体)と協働で、グレートスモーキーマウンテン国立公園でのプロジェクトを支援しました。全米で最も訪問者が多い国立公園で、外来植物の除去を行い、植生や景観保全、在来種の動植物保護に貢献しました。また、子供連れで地域の公園での清掃活動も併せて実施しました。
	2009年ホリデーギビング	2009年11月	クリスマス休暇の時期に、社員は力を合せて恵まれない人々への支援を行いました。事務局が提示した3つの活動を、社内全部署が選り参加。1950名より、食料、衣料品、靴、おもちゃが集められ、地域の人たちに寄贈されました。
	DMAT ユナイテッド・ウェイ ~思いやりの日~	2009年5月27日	社員ボランティアは半日または終日、地元のNPO団体で奉仕活動を行いました。高齢者や障がい者支援団体等で、社員はペンキ塗り、清掃活動といった活動に従事しました。
	TBDN RIFAへの寄贈活動	2009年11月	缶などの保存がきく食料品を集め、地域のRIFAフード/バントリー(食料品室)に寄贈しました。これら食料品は、RIFAからホームレスの人たち、恵まれない家庭に提供されました。RIFA:Regional Inter-Faith Association(キリスト教会系の福祉団体)
	天使の木(寄付活動)	2009年12月	地域の恵まれない子どもたちへのクリスマスの慈善活動に、寄付の形で対応しました。各部署が対象家族を支援し、子どもたちへのコート、衣類、クリスマスギフトを集め、贈りました。
	DWAM 地域社会への支援活動	2009年	私たちは地元の屋外劇場を運営する財団に対し、スポンサー活動を行いました。また「ピスタ市7月4日のお祝い」(独立記念日を祝うイベント)に対しても、スポンサー活動を行いました。
DMAR 地域清掃活動	2009年4月	私たちは地域の街の清掃・美化活動に参加し、生垣の剪定、雑草の除去に加え、花や樹木を植えました。また、歩道や樹木・花壇の周りを清掃しました。	
カナダ	DMCN ユナイテッド・ウェイへの 支援活動	2009年11月	ゲルブ市とウェリントン市のユナイテッド・ウェイは、地域で社会的奉仕活動を行っている慈善団体への募金を行っています。私たちはユナイテッド・ウェイに対し、社員の奉仕活動と募金で貢献しました。同団体への募金額は総額34,964カナダドルになります。DMCNの活動は同団体より、銅メダルと感謝状を頂きました。
	食料バンク	2009年12月	恵まれない家族たちのために食料品の収集活動を行っているゲルブ市食料バンクに、私たちは680kgを超える食料品を寄贈しました。
	家族受け入れ	2009年12月	「家族受け入れ」プログラムでは、は物資や金銭を寄贈することで、恵まれない家族を支援する機会を作っています。今年、私たちは3家族を支援し、おもちゃ、衣服、雑貨のギフト券を贈りました。また、クリスマスの時期に、社内での子供向けクリスマス会を始めとした支援を行いました。
メキシコ	DNMX 高齢者施設慰問	2009年8月15日	地域にある高齢者施設を慰問し、50名の利用者の方たちと楽しい時間を過ごしました。昼食を食べながら会話を楽しみ、皆さんにプレゼントを贈りました。
	クリスマスのおもちゃプレゼント	2009年12月19日	社員ボランティアが、地域の恵まれない子どもたちに、クリスマスのおもちゃを寄贈しました。
ブラジル	DNBR 60周年コミュニティ サービス#1	2009年12月6日	社員がボランティア活動を行い、地域にある施設のペンキ塗りを行いました。学生が健康でより良い環境の中で勉強できるよう、心を込めて実施しました。
	60周年コミュニティ サービス#2	2010年1月17日	児童を対象にした環境保全活動を行いました。環境への意識付けを高めるため、ゲームやアクティビティを行う中で、環境に与える悪影響を最小化するための方策を考えました。
	DNAZ コミュニティ サービスデー	2009年12月12日	地域の恵まれない家庭におもちゃを800個寄贈しました。私たちは、(1)おもちゃの購入資金の寄付、(2)おもちゃの包装、地域への配送の手伝いを行いました。
アルゼンチン	DNAR 寄付活動	2009年4月	(1)G.A.N.A.S. 支援 慈善団体G.A.N.A.S.と協働で、身寄りのない子どもやお年寄りに月\$500を寄付。 2年前にG.A.N.A.S.が始めた温かい食事を恵まれない子供やお年寄りに贈る活動も実施しています。 また、G.A.N.A.S.はコルドバ市の中央広場で、200人を超える人たちに食料を提供しました。 (2)FONBEC 支援 地域のNPO団体FONBECに助成を実施しています。 同団体は、経済的問題で十分な教育を受けられない子どもたちへの教育支援や、職業あっせんを行っています。
	食料バンクへの募金	2009年4月	食料バンクはコルドバ市内の、給食施設を支援しており、温かい食事を必要とする方々への朝食と昼食を無料で支給しています。私たちは毎月1,000ドルを寄付し、食料バンクが牛乳を購入することを支援しています。
	恵まれない方々への支援	2009年4月	DNARは、人里はなれた地域に住む恵まれない人々をボランティアでサポートしているネグロ・トビー氏を支援しました。彼はコルドバ市北部で貧窮の中に暮らしている人々に食料や衣服を運んでくれています。DNAR社員はトビー氏に協力するため、毎月1000ドルの募金を集め、食料雑貨や衣服、おもちゃの購入に当ててもらっています。
	地域の学校への寄贈活動	2009年4月	この2年間で地域の学校に寄贈活動を行ってきました。今年も、使われなくなったパソコン、FAX、エアコン2台、机とイスを寄贈しました。

# 【豪亜での主な活動事例】



国または地域

	主な活動	開催年月	内容
オーストラリア	DIAU/AAA 救世軍活動支援	2009年12月9日	従業員は食料品や贈り物を持ち寄り、恵まれない子供たちにクリスマスプレゼントを贈りました。
シンガポール	DIAS 午後の映画	2009年11月30日	地元の福祉団体と協同し、33人の障がい児を映画に招待しました。10名のボランティアが事務局とともに運営に携わり、児童たちにとって楽しい時間を過ごすお手伝いをしました。風船アートで動物・魚・鳥が作られるイベントを見学した後、1時間半の映画を楽しみました。DENSOシンガポールは、地域社会に貢献することでデンソースピリットを実現すると同時に、更に社会貢献活動を継続していきます。
タイ	Thai DENSO Group 寺院の改修活動	2009年11月14日	タイデンソーグループは、チョンブリ県にある恵まれない寺院のためにPhapaevent(仏教の活動)を実施しました。僧侶・若い修行者と一緒に寮・風呂場・トイレの改修や近隣の清掃活動を行いました。
	衣服の寄贈	2009年12月8日	タイデンソーグループの社員は、北部地域の冬の寒さで苦しむ人のために、1,900もの衣料品、毛布などを持寄り、タイ国営放送に寄贈しました。
	第12回WAFCA フレンドシップキャラバン	2009年12月12日	タイデンソーグループとWAFCAT(Wheelchair and Friendship Center of Asia (Thailand))と協働で、第12回WAFCATフレンドシップキャラバンを、タイ中部のアユタヤ県で実施しました。身体の不自由な方のために、無料で車の修理を行ったり、子どもたちのためにレクリエーション活動を実施しました。
	海岸清掃活動	2009年12月13日	私たちは地域の海岸の清掃活動を行いました。また、環境保全とより良い環境作りのため、公衆用の水道の修理も併せて行いました。
	献血活動	2009年12月17日	タイ国王82歳の誕生記念に敬意を表し、各社で献血活動を実施しました。313名より献血があり、93,900ccの血液をタイ赤十字に寄贈しました。
	2010年国民こどもの日	2010年1月9日	2010年子どもの日イベントに参加し、小学生たちが充実した教育の機会を得るために、レクリエーション活動を行いました。また、奨学金や学習用のメディアを寄贈しました。
	SDM 環境のための修繕・改善活動	2009年 5月16日~17日	サイアム京三電機、チャチェーンサオ教育事務所との共催で、地域の学校にて環境教育を行いました。私たちはゴミの分別箱を作り、周辺のゴミを拾い、学校で作られた製品の販売ブースを作りました。
	デンソー若者向け 環境キャンプ	2009年 6月13日~14日	自然資源環境省、サイアム京三電機他との協働で、若者を対象にした環境保護キャンプを、チョンブリ県にある学校で開催しました。当日は近隣より105名の学生が参加し、環境保護の学習と持続可能な環境ネットワークを作りました。
	リサイクル箱の作成支援	2009年 9月19日~20日	サイアム京三電機との協働で、私たちはチョンブリ県にある学校でリサイクル箱作りをしました。このプロジェクトでは、ゴミの分別を通じ環境保全を若者に理解してもらうために実施されました。学生たちはリサイクル箱から環境保全について学びました。
	環境のための修繕活動	2009年 10月3日~4日	私たちはサイアム京三電機労働組合と協働で、環境と経済の共生を目的とした環境プロジェクト「第11回Renovate the Environmental Network School」を開催しました。このプロジェクトを通じ、若者が環境保全と持続可能な社会へのネットワークづくりを学びました。
校舎の建築	2009年 10月23日~25日	京三電機、Burapha大学人間社会学部と協働で、『子供の教室』という名のイベントを行いました。私たちはノンカイ県にある学校で、古い校舎の建て替えを行いました。この活動の狙いはデンソー・サイアム京三電機社員のある街の発展に寄与することです。	
インドネシア	DNIA/DSIA デンソーチャリティー活動	2009年 6月1日~9月1日	(1)料理用油と砂糖の入った袋とお金を地域に寄贈。会社のオートバイクラブが運営し、従業員が袋を、会社が1,000万インドネシアルピーを寄贈した。 (2)社員が米、料理用油、砂糖、インスタント食品を持ち寄り、包みにして500個を恵まれない家族に寄贈しました。会社は100人の孤児に10万インドネシアルピーを寄付しました。(運営:DNIA Bekasi工場内のイスラム協会) (3)100人の孤児のために、4つの慈善団体に10万インドネシアルピーを寄付。(運営:DNIAスター工場内のイスラム教会) (4)工場近接地域の孤児へ20万インドネシアルピーを寄付。(運営:DNIAベカシ工場内のイスラム教会)
	地震被災者への救済	2009年 9月~10月	ジャワ大地震(Sep.12) 社員による寄付:3,500万インドネシアルピー、小包(米、インスタント食品等)の寄贈インドネシア赤十字との協働で実施。
	デンソーアースケア活動	2010年 3月27日~30日	国立公園と国営環境ラジオ局と協働で、地元の高校生の清掃活動を実施した。社員20名がハイキングコースの清掃活動に参加した。
	奨学金支援	2009年毎月	ジャカルタ、バンドン、スラカルタの10校に在籍する160名の学生に1人当たり毎月5万インドネシアルピーを奨学金として寄贈。奨学金は会社と社員有志の寄付でまかなわれています。
インド	DNIN CSR活動	2009年 11月8日~9日	1 恵まれない子どもたちへ本と靴を寄贈した。 2 近隣地区での植樹活動で、200本の樹木を植樹した。
	DNHA 子ども達の環境意識を高める工場見学	2009年12月2日	児童たちは省エネコーナー、ゴミ分別コーナー、Eco-Island、雨水の貯水池を見学しました。また、会社の概要と環境保全への取組を紹介した映像を見た後、昼食を取りました。その後、クイズや折り紙を楽しみました。
	DNKI 災害で被災した学校への支援	2009年10月7日、 2010年2月3日	カルナタカで発生した洪水は家畜や穀物に甚大な被害を与えました。集まった義捐金、スポーツ用品、調理用品、文具は直接政府の窓口に渡されました。
	DSIN 乳幼児へのポリオワクチン接種	2009年5月~6月	ポリオワクチンを5歳以下の子どもたち200人に接種しました。
台湾	DNTW 台風被災者への義捐金	2009年8月18日	台風Morakotは、死者619名、不明者76名、1,700億NTDの損害と、この50年で最大の被害をもたらした。国土の復興と学校での授業継続ができるよう、私たちは被災者に対し50万NTDの義捐金を贈りました。 内訳:会社より28万NTD、社員より22万NTD
	恵まれない児童への支援	2010年1月3日	低所得など恵まれない家庭の児童に対し、教育の機会を与えることが重要です。会社近隣の学校で、放課後の補習を行いました。
	中古衣料品の寄付	2010年1月3日	会社では毎年、使われなくなった衣料品を、恵まれない人々に寄贈しています。このように衣料品が再度使用されることは、環境の面からも非常に有益です。

# 【豪亜での主な活動事例】



国または地域

	主な活動	開催年月	内容
中国	DICH WAFC A (アジア車いす交流センター) への車いす寄贈活動	2009年12月3日	障がい者への継続支援活動と拠点所在地の地元コミュニティへの貢献活動として、09年から中国グループ拠点合計15社の従業員ボランティアによる募金活動と車いす寄贈を実施しています。今回は天津、広州地域の民政局経由で、当地の老人ホーム、孤児院に車椅子110台を寄贈しました。
	YSD 障がい者への車いす寄贈	2009年12月2日	中国煙台民政局で登録している障がい者たちへ、車いす寄贈活動を実施しました。資金源は従業員(100人)からの寄付金と会社のお金です。寄贈数:10台。
	TDS 天津市への車いす寄贈	2009年9月24日	中国デンソーグループとして、従業員・会社寄付によりWAFC Aを通じた天津市への車いす寄付活動に参加しました。
	盲学校への ドラムセット寄贈	2009年10月18日	中秋節パーティーに、盲学校の学生さんに音楽演奏をお願いさせていただいたとともに、当学校にドラムセット(楽器)を寄贈しました。
	TDE 交通安全ボランティア	2009年7月	当社が地域の交通安全啓発運動に貢献する活動を通じて、参加者の安全意識を高めることを目的とし、交通警察の仕事をサポートしました。従業員と運転手が参加、横断歩道を渡る人と自転車に信号を守るよう呼びかけました。
	図書館ボランティア	2009年4月22日、 2009年6月16日、 2009年8月5日、 2009年10月16日、 2009年12月9日	地域の図書館では人手が不足しているため、従業員がボランティアとして、図書の仕分けや整理を手伝いました。
	清掃活動	2009年9月24日	従業員が地域の体育館と周囲のゴミ拾いを実施しました。彼らは環境保全が大切であること意識を高めました。
	TDA 車いす寄贈活動	2009年9月	社内で募金を行い、募金で購入した車いすをWAFC Aを通して寄贈しました。
	DMGZ 車いす募金	2009年9月22日	車いす募金として全社の従業員から10,154人民元(約15万円)を集め、WAFC Aを通して福祉施設に車いすを寄贈しました。
	学生への環境保護教育	2010年6月5日	長岡小学校と増城中学校の学生にDMGZを見学してもらい、汚水処理所と緑化地を紹介の上、環境保護の大切さを実感してもらいました。
	TFDA 緑化活動	2009年3月20日	地域社会の一員の自覚を持ち、工場周辺の環境美化のために木を植え、緑化活動を実施しました。
	車いす寄贈活動	2009年9月17日	WAFC Aの車いす寄贈活動に対し、他のデンソーグループ会社と協働で社員から募金を募り、障がい者に車いすを寄贈しました。募金総額は5,575元となりました。(募金額:会社から3,000元、社員から2,575元)
	小学生への学用品寄付	2010年1月18日	社会貢献活動の一環として、地域の小学生への学用品寄付活動を行いました。
	DMNS 敬老院への寄付活動	2009年1月7日	南沙区横励敬老院にマットを寄付し、お年寄りがお湯を取りにくいときにすべらないよう、給湯室にマットを敷きました。
	植樹活動	2009年3月12日	南沙の黄山魯山において、農林局の展開した「科学発展生態南沙」という植樹活動に参加しました。DMNS社員11名は自治体やボランティアとともに参加し、DMNSは1トールで30本の木を植えました。
	会社見学と環境教育	2009年10月18日	地域住民の方を対象として、社員見学、工場見学、環境教育を実施しました。
	南沙滨海公園清掃活動	1回/月	DMNS地域内での南沙滨海公園エリアにおいて、社員によるゴミ拾い活動を毎月継続的に実施しました。
	DHWW 老人ホーム訪問とゴミ拾い	2009年3月18日	老人ホームを訪問し、入所者の方々とふれあいの時間を持つとともに、環境保護のためゴミ拾いを行いました。
	清掃活動	2009年10月26日	会社の事務所周辺と公園で、ゴミを拾いを行いました。
	DMCF 世界環境デーごみ分類調査	2009年6月5日	世界環境デーに合わせて、常州の中心街でごみ分類の調査を行いました。
世界身体障がい者デー 車いす募金	2009年12月3日	世界身体障がい者デーに合わせて社内で募金を行い、車いす5台分にあたる5,000元を老人ホームに寄贈しました。	
韓国	DSKR 日韓交流祭り	2009年9月20日	私たちは日韓交流祭りの実行委員として、両国大使館他のサポートを行いました。これは日韓両国より数千人が参加し、市民・若者・地方団体レベルで様々な交流が図られました。
	DNPE 河川周辺清掃活動	2009年4月17日	昌原市の河川では無断でごみの投げ捨てや広告ビラの散乱により河川周辺の環境が悪化しています。DNPE社会貢献事務局は毎年定期的に河川浄化活動を推進しています。2005年から実施されてきたこの活動に毎月約45人が参加し、活動を行っています。
	福祉施設訪問	2009年4月28日、 2010年1月29日	福祉施設に訪問し、社員からの募金で米を支援しました。 (1)訪問日:2009年4月28日、訪問施設:洞報院、弘益再活院、寄贈物:米100包(2,000kg) (2)訪問日:2010年1月29日、訪問施設:洞報院、弘益再活院、仁愛院、寄贈物:米150包(3,000kg)
	年末年始募金活動	2009年 12月22日、23日	年末年始募金活動を社内食堂で実施し、総額3,875,000ウォンを恵まれない方々に寄付しました。
	DNPS 高校・大学の見学受入れ	(1)2009年4月10日 (2)2009年5月14日 (3)2009年5月19日	(1)ヘジョン大学行政電算学科 (2)プヨ電子高校 先生と生徒が訪問されました。当社製品の紹介及び安全に配慮した現場等を紹介することにより、会社への理解を深めてもらいました。 (3)洪城工業高校 当社に隣接した高校の生徒達の現場体験学習を受入れました。 産学協力体制の一環として、地元の高校と協力体制を構築する良い機会となりました。
	献血活動	2009年5月21日	5月に実施された献血活動に、44人が参加しました。 粘り強い活動と持続的な広報で、今後は参加者数を増やしていく予定です。
	ローカルフードを食べる活動	2009年10月23日	会社の隣にある農場で栽培した梨とさつま芋を、中間商人を通らず直接生産者から買って社員に販売しました。農家には収穫の喜びを、社員には近隣のよい土壌で栽培された新鮮で安全な農産物を食べてもらい、よい機会となりました。

# 【欧州での主な活動事例】



国または地域

	主な活動	開催年月	内容
オランダ	DNEU 缶詰の寄贈活動	2009年	毎水曜日に、社員は原価レベルで日本食の昼食を購入する代わりに、缶等の保存用食料品を社員より提供してもらっています。社員ボランティアが地元の福祉団体に、集めた食料品を届けています。
	財団のポスター制作支援	2009年2月9日	私たちはオランダ心臓基金が主催するボランティアキャンペーン用に、地域で使用されるポスター制作のスポンサー活動を行いました。
イギリス	DMUK チャリティー活動	2010年2月15日	2004年より実施されている地域へのチャリティーに、今年も協力しました。2010年2月、私たちはShropshireand Telfordwe地域財団への助成金を寄贈しました。助成金GBP10,000は向こう数年間に渡って活用されます。
ドイツ	DNDE 10代の若者向け訓練	2009年1月22日	地元の公立学校と協力し、私たちは若者達の職業訓練の支援を行いました。彼らが将来職業に就きやすくなるよう、模擬面接と履歴書の書き方指導を実施しました。
チェコ	DMCZ 銀シダの植樹活動	2009年9月26日	2008年より、私たちは環境団体と一緒に植樹活動を行っています。早秋に、社員とその家族が会社郊外の森で、銀シダ200本の植樹を行いました。私たちは苗木の購入と植樹作業、飲み物や移動手段を提供しています。
トルコ	DNTR 児童への物資寄贈	2010年1月5日	私たちは十分な教育を受けられない児童たちへの支援キャンペーンを企画、実施しました。中古パソコン6台、衣服、靴、書籍、文具品が社員より寄贈され、物資を必要としている児童たちに届けられました。



欧州:トルコ

児童への物品寄贈  
(DENSO OTOMOTIV PARCARLARI SANAYI ANONIM SIRKET)



日本

第9回青少年の科学体験への出展  
(アスモ株式会社)



中南米:アルゼンチン

寄付活動  
(DENSO MANUFACTURING ARGENTINA S.A.)



欧州:イギリス

チャリティー活動  
(DENSO MANUFACTURING UK LTD.)



豪亜:タイ

第12回WAFCAフレンドシップキャラバン  
(Thai DENSO Group)



中韓:中国

緑化活動  
(天津富奥電装空調有限公司)

## デンソー 社会貢献活動の歩み

1984	<ul style="list-style-type: none"><li>・障がい者の福祉工場「デンソー太陽株式会社」設立</li><li>・「オペレーション・ローリー」への協賛開始(～1988年)</li><li>・世界の若者が帆船で海外を一周し、科学・奉仕・冒険をする国際イベントに協賛</li></ul>
1990	<ul style="list-style-type: none"><li>・経団連「1%クラブ」への入会</li><li>・「社会貢献活動委員会」発足</li><li>・社会貢献活動の方針・活動評価・報告の仕組みづくりを開始</li></ul>
1991	<ul style="list-style-type: none"><li>・会社スポーツクラブによる地域の「少年サッカー教室」を開催</li><li>・「デンソーサンデースクール」(デンソー短大の講座を中高校生に開放)開始</li><li>・会社施設の地域開放(体育館、グラウンド、テニスコートなど)開始</li></ul>
1992	<ul style="list-style-type: none"><li>・大分国際車いすマラソン大会への協賛・支援開始</li></ul>
1993	<ul style="list-style-type: none"><li>・「青少年交換ホームステイ」開始</li><li>・社会貢献パンフレット「CORPORATE CITIZENSHIP」発行</li></ul>
1994	<ul style="list-style-type: none"><li>・「デンソー基本理念」のなかで、「自然を大切に、社会と共生する」が方針として掲げられる</li><li>・総務部内に「ボランティア支援センター」を設立</li><li>・社員の自主的な社会参加活動の支援を開始</li><li>・「青年海外協力隊参加支援制度」導入</li></ul>
1996	<ul style="list-style-type: none"><li>・「骨髄提供者に対する休暇制度」導入</li></ul>
1997	<ul style="list-style-type: none"><li>・「デンソービジョン2005」で、「社会の共感を呼ぶ企業づくり」が重点課題として掲げられる</li><li>・「社会貢献の基本方針」策定</li><li>・社会貢献活動の理念、基本目標、重点3分野(障がい者福祉、青少年育成、環境保全)を設定</li><li>・少年少女発明クラブに対する講座開催支援開始</li><li>・「ファミリーオープンハウスデー」開始</li></ul>
1998	<ul style="list-style-type: none"><li>・「デンソーハートフルクラブ」設立</li><li>・社員有志によるボランティアグループを組織化</li><li>・「マッチングギフト・ファンド」導入</li></ul>
1999	<ul style="list-style-type: none"><li>・NPO法人「アジア車いす交流センター」設立</li></ul>
2000	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会貢献活動に関する評価システムを導入</li></ul>
2001	<ul style="list-style-type: none"><li>・NPOと連携し地域の小学生を対象とした体験型の環境教育プログラム「ECOLンジャー21」開始</li><li>・青少年創造性啓発プログラム「デンソーモノづくりフェスタ」開始</li><li>・社会貢献パンフレット「ともに歩む社会へ。」発行</li></ul>
2002	<ul style="list-style-type: none"><li>・「企業の社会的責任(CSR)」に取り組むため、ワーキンググループを発足</li><li>・OB会員によるボランティアグループ「ハートフルクラブ 弥栄寿会」が発足</li><li>・NPO法人パートナー・サポートセンター主催の「パートナーシップ大賞」において、「デンソーとNPO法人お菓子工房パンドラの会のお菓子販売協働事業」がパートナーシップ賞を受賞</li></ul>
2003	<ul style="list-style-type: none"><li>・「NPOサポートネットワークプログラム」開始</li><li>・ボランティアネットワークシステム「スマイルゆうネット」</li><li>・「リユースPC寄贈プログラム」</li><li>・「ボランティア人材バンク制度」</li><li>・朝日新聞文化財団主催の「企業の社会貢献度調査」において、「障害者雇用賞」を受賞</li><li>・労働者マルチライフ支援事業推進会議他主催の「ワンモアライフ勤労者ボランティア賞」において、デンソーボランティア支援センターが「ナイスアシスト賞」を受賞</li></ul>
2004	<ul style="list-style-type: none"><li>・「デンソーはあとふる基金制度」開始</li><li>・「ボランティア表彰制度」開始</li><li>・「デンソーグループハートフルデー」開始</li></ul>
2005	<ul style="list-style-type: none"><li>・CSR推進室設置</li></ul>
2006	<ul style="list-style-type: none"><li>・「デンソーエコポイント制度」開始</li><li>・「デンソー緑のプロジェクト」開始</li></ul>
2007	<ul style="list-style-type: none"><li>・「DENSO YOUTH for EARTH Action ～新地球人プロジェクト～」開始</li><li>・「DECOスクール」開始</li></ul>
2008	<ul style="list-style-type: none"><li>・「高年者NPOインターンシップ」開始</li></ul>
2009	<ul style="list-style-type: none"><li>・創立60周年記念事業の一環として「エコキャップ活動」を実施</li><li>・グループ全体で約673,500個のペットボトルを回収し、約840人分のワクチンを寄贈した</li></ul>